圓朝全集

豫約募集 全十二卷 ◆ 豫約申込 七月八日限

名人初代圓朝といへば直ぐ「牡丹燈籠」を思ふ。名人圓朝の甘味を傳へるが、散逸した材料は今日所が、ここに異常なる苦心によつて圓朝自筆の原訂の下に「圓朝全集」十二卷の出版を見る。作品の野卑な所がなく、いかにも樂々と讀めるあひだに…こりさせる匂ひ、ほろりとさせる人情味。どんな家誰が讀んでも面白い讀物といへば天下に先づ「圓朝全集」…

同願する人は同じ口でここが出來なかつた。…を蒐集し、嚴密なる校訓は無類だが、それでゐてめが含まれてゐる。うつても間違なく、男女老幼ひとつだと謂つてゐる。

既に賛助して下さつた方々（不順）

全十二卷内容

第一卷 眞景累ケ淵、外二篇。
第二卷 怪談牡丹燈籠、外二篇。
第三卷 粟田口霑笛竹、外二篇。
第四卷 業平文治漂流奇談、外二篇。
第五卷 松の操美人の生埋、外二篇。
第六卷 月謡荻江一節、外二篇。
第七卷 名人競（錦の舞衣）、外二篇。
第八卷 怪談乳房榎、外二篇。
第九卷 指物師名人長治、外二篇。
第十卷 後開榛名の梅香、外三篇。
第十一卷 鹽原多助一代記、外九篇。
第十二卷 …朝子傳、逸話等。

御申込次第 内容見本進呈

體裁及略規 ◉鏑木清方畫伯裝幀、四六大判、天金上麻木版刷表紙口繪挿繪澤山、每卷六百五十頁位 ◉豫約者のみに頒つ ◉申込金參圓 ◉每月拂は金參圓八拾錢宛 ◉一時拂込は金四拾五圓六拾錢（申込金を免除す）◉大正十五年八月より每月一冊配本十二ケ月完了

豫約申込所及刊行所 東京日本橋通四ノ五 春陽堂（電話大手五一・四二一〇番）（振替東京一六一七）

脚氣新藥 オリザニン

賞受院士學國帝・見發士博木鈴
ヴィタミンBの始祖・本邦學界の標準品

適應症
(1) 一般脚氣及乳兒脚氣……
(2) 人工營養兒殊に煉乳又は穀粉帥育兒の榮養障碍諸症……
(3) 乳兒の吐乳乃至所謂人乳中毒症……
(4) 腸チフス其他重病經過中に來る脚氣樣症状並に榮養障碍及其浮腫症状……（實驗報告集あり進呈す）
粉末・錠劑・注射用溶液・越幾斯及液劑の各種あり

本社 東京室町 三共株式會社 出張所 大阪・臺北・紐育

資本金六百萬圓
明治三十八年設立

當銀行ハ預金貸金爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候

京城府南大門通一丁目十四番地
株式會社 漢城銀行
頭取 韓相龍
電話長光化門八一一番 振替口座京城二一〇五番

支店所在地 水原・平壤・大田・開城・釜山・東京・大阪
出張所在地 大邱・京城南大門・京城東大門・京城西大門・京城本町・平壤大和町

正續 國歌大觀

▼國寶的大編纂 國學院大學教授 松下大三郎編 正續完成 復興記念 特價提供 即時送本 特價七月十五日限

製本既成 四六倍大判天金背革箱入 國歌大觀（歌集・索引）一冊九百頁 續國歌大觀（歌集・索引）一冊千二百頁

國歌大觀、續國歌大觀の二書何れも歌集、索引の二部より成る。歌集は一切の古歌を網羅翻刻せる叢書にして、索引は古歌の凡ゆる一句より其の全歌を引出し得る至便の辭典なり。…

内容見本送呈

發行所 東京小石川大原町廿 振替東京五九二三二 紀元社

復興貯蓄債券 割増金 くじ付保険

安心に・奉仕に・樂み

「くじ付保険」は養老保險、終身保険の新加入者に…

八千代生命

動力の王
スートバー

米國製農工業用 高級石油發動機
取扱容易 故障絶無 能率優秀 實力本位 カタログ送呈

二馬力・三馬力・六馬力以上各種
大阪出入橋 三共株式會社外國部 東京室町
朝鮮特約店 福原鐵工所 電話壹〇七番 釜山府富平町一丁目

寫眞機械材料 【目錄進呈】
本町二丁目 岩瀬寫眞機店 電話七五五番 振替七八八番

ニノミヤ式 一馬力ヨリ十五馬力迄 在庫多數 【目錄進呈】
總督府及各道郡御指定品 ニノミヤ式發動機… ニノミヤ式高級精米機…
地方特約店募集
京城府西界洞三二 京城鐵工所
京城府南大門外 京城鐵工所營業部 電本局九四一番

洋鐵鋼鐵道船舶材料其他工業諸器機附屬品商
角野商店
釜山本町

公認 帝國自動車學校

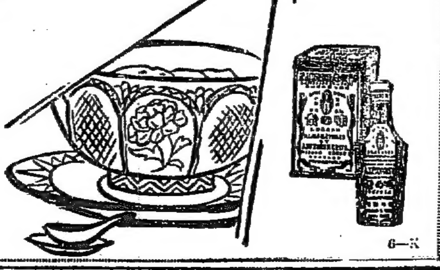
數學最大速成 法講義 數理專攻學院
東京神田錦町三ノ一

世界一の支那料理

味の素が盛んに支那料理に愛用されます。支那料理の美味しさは知る人ぞ知る之れは味の素を調味にお使ひ下さるから世界隨一の美味しさになるのが當然です。

味の素

味の素本舖 鈴木商店



荒井牛乳
販賣所 漢江通一… 若草町一〇六 電話龍山七三一番 電話本局二〇〇四番

京城日報

京城日報

岡田文相の朝鮮土産

一

岡田文相の滯在中に、われ等は朝鮮高婦徳の醇化とも申上ぐべき李王妃方子女王殿下の御事どもについて謹記することをこの上なく好機會と思ふ。既に妃殿下には、內鮮人の別なく、渴仰敬慕の的となられ、何人も感激の涙なしには御噂申し上げるものはない。妃殿下には故王殿下の御病篤き頃、坧殿下と共に東京出發になり御途中下關にて御病に罹らせられ、坧殿下に遅れて入城されたのであるが、御病後に拘らず日夜の御看護に御心身を勞させ給ひ、一層御やつれ遊ばされそのお痛はしさは、朝鮮貴族もひたすら感じ入つた程である。御薨去の後は、やんごとなき御身に木綿の朝鮮喪服を召され四十余日間喪舍に籠られ總ての朝鮮風習に從はせられて御勤行御精進りなくしかも憂ひに沈み給ふ李王殿下を慰撫されて御內助に務めさせ給ひ、國葬の儀も濟まさせられたのである。われ等は兩殿下の御心痛を思ひ、御疲れを思ひ一一の御障りの出でぬ様神佛の加護を祈る外はない。」

二

文相は必ず兩殿下の御挙止について感激を共にし、われ等と感激を共にし、事どもについて生きた女性教育の資料を內地への土産とすることが出來るであらう。しかもわれ等は妃殿下の御高德が單に女性の權威たるに止まるものでなく、一般國民に對しても非常に意義ある教訓が含まれてゐることを感じない譯にゆかぬ。それは外でもない、李王家における妃殿下の御心掛は即ち皇室の朝鮮に對する御思召しの現れであり內地人としてはこの御思召しを體して、いやしくも朝鮮人に對して優越觀念、差別觀念を以てその自尊心を傷つけ、民族的反感を挑發する如き言動があつてはならぬことである。これは、分り切つたことのやうだが實際において、まだ一般に徹底してゐるとはいへぬ。文相は朝鮮の印象として內地人の鮮人に對する態度が往年よりは大いに改まつたことを語つたが、しかし鮮人の自覺が進んでゐる今日では內地人の心掛においてまだ遺憾とすべきものが數らかないではない。知識階級にはさ程でもないが、いはゞ下層の人々程それが甚だしいやうである。內地においては尚更鮮人をして排日思想を抱かせるやうな社會事情が存在してゐる。これは國民教育上の問題として、文相の大に考慮を要するものであつて、われ等は小學校などにおいて教師をしてこの點に注意せしめ、自然的に小國民の頭に鮮人に對する正當の觀念を植つける必要があると信ずる。

三

文相は短い時日の見聞によつても朝鮮人一部の思想傾向、および內地人に對する彼等の感じ、その他の點に於て、朝鮮問題の容易ならぬ

性質を氣づいたことゝ思ふ。而して現下では朝鮮問題について漠然たる不安を感じてゐるものは可なり多い。しかも朝鮮問題がなぜに不安であるかの理由を、本當に感じてゐるものは少いのではなからうか。われ等は朝鮮問題における物質的見地からのみ解決できるものがあると考へてゐる。いはゞ衣食足れば朝鮮人の生活の安定を計つてやることのみが、朝鮮問題の要諦ではあるまいと考へてゐる。無論鮮人の經濟的狀態を改善することによつて、一般に思想も落ちつくことは疑ひがない。だから政府としては、朝鮮のためにもつと力を入れて貰ひたいとわれ等は常に考へてゐる。差當り來年度豫算の編成についてもわれ等は內地の官僚としても、朝鮮には積極的施設をやらせて見ることを希望し、國務大臣たる岡田氏にもこれを註文して置きたいが、同時に精神的方面においても朝鮮問題解決の鍵があると思ふ。即ち內地人の朝鮮人に對する心理的改造である。その改造は必ずしも如上の如き單純な差別的「言動」の撤廢に止まるべきでなく、もつと本質的方面において朝鮮人の人格を認め、その文化的特質を認めなければならぬけれど、要するに鮮人に對する正當の觀念を內地人に植つけることが肝要であつて、それは文相の心掛ねばならぬ所であらう。」

紗籠の燈も悲しく
寢殿成殯の御儀
黃龍旗朱雀旗を先頭に
途中の御儀も滯りなく
金谷裕陵の第一夜

午後一時御轜列は黃龍旗、朱雀旗を先導に沿道數萬の拜觀者堵列の間を儀仗兵の吹奏する「悲みの極み」の調べ悲く肅然としてすゝみ二時卅分清凉里に御到着になつた清凉里ではあらかじめ御停留所を設けその中央に靈座を設け御轜が到着するや神輦を

靈帳殿に 安置し、そ の靈前に御饌を供進し、香閣親文を捧げ祝官は靈前に香酒を捧げ跪伏して退き、祭文を讀んで退き午後三時同所御出發、彩雲擁々として東に進み午後四時卅分、忘憂里に御到着あらせられた、同所にて御停憩を擧げられ、同五時卅分同所發、同七時卅分陶堤里御到着、同所にて小憩同所御發引、同所にて紗籠に火をともし、堆々火龍の如き轜列は午後十時、金谷裕陵に到着した。

午後十時 金谷裕陵の壙穴から墓陵附近は五百余張の紗籠の燈火燦として光を放ち白晝を欺くばかりである宗戚執事は靈駕に御饌を供へまつり、香閣、祝文をこの所におき、續いて守陵官宗親執事、參班員諸殿下、王殿下、李堈公殿下は四拜を朗讀し、李王殿下、李堈公殿下は四拜して平伏さる、李堈公殿下以下參班員これに倣ふ、次いで王殿下、王殿下は靈前に進まれ參班員全部跪伏のうちに哀號をお唱へになり、參班員等四拜して平身す、續いて代理官祭所に進み香酒を進め三回靈前に進めて

拜禮して 退き祝文を を終了され、王殿下には外齋室に李堈公殿下には御齋室に御休息、國葬委員宗戚執事以下諸員は全部それぞれ所定の位地に就き一夜を送つた

內鮮双方に遺憾なき樣
王家御親戚其他の人々の意見を参酌して準備した
湯淺葬儀委員長語る

國葬の御儀式としてはまだ殯殿成殯の儀其の他に二、三の儀式が殘つて居るのであるが、澤山の儀式中最も重要の儀式とされて居る奉訣式は十日午前中を以て滯りなく終了した、これは偏に國葬委員のみならず李王家の御親戚、その他內鮮に關係ある人々の終始よく協力一致して、諸般の準備を整へ、且つ又事務に

精勵した 結果であると信ずる、今回の御葬儀は大體主として朝鮮古來の慣習を尊重し出來得るだけ朝鮮固有の儀式によると云ふ方針であつて、これに幾分從來國葬の先例となつたものを加味して執行された譯であるから、この諸般の準備がひとり國葬委員のみによつて為せらるるべきものでなく

朝鮮固有 の儀式に通じて居る御親戚其の他の人々の意見を参酌したのは云ふまでもない、これは想ふに大體斯くの如き方法を採用したと云ふに就ては、內鮮双方の側に於て何れも遺憾なきを期する爲めの最善の御趣念であると拜察すると共に一般にたいても此の點は充分諒解することであらうと推察する自分は準備委員長を拜命して以來今日までの長い間葬儀委員諸氏の頭めて

眞面目に 且つ熱心に萬事に當られたことを委員長として感謝すると同時に、又一方朝鮮固有の儀式に就て、色々と我等に便宜を與へられ、以て滯りなく奉訣式の終るに至つたことは、時にお親戚の方々を始め、これに關係ある人々に對して、茲に厚く感謝の意を表する次第である。

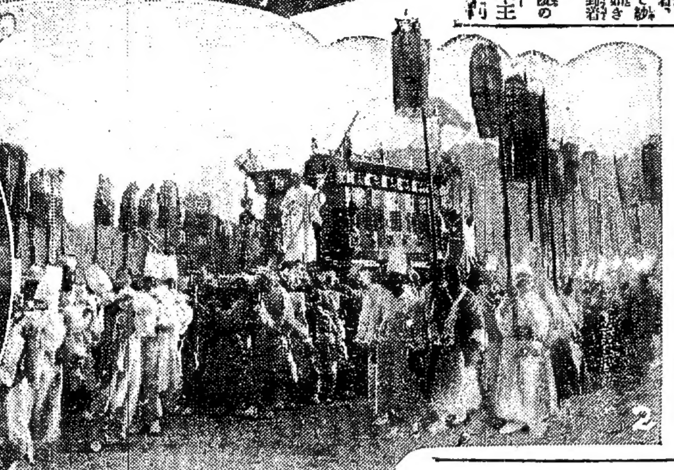
攝政宮御奉悼
宮中は廢朝

【東京電報】十日は故大勳位李王國葬日につき宮中は廢朝仰出だされ一切の朝儀を行はせられず攝政宮殿下には御所內にて御謹慎遊ばされた

國葬畫報

御發靷の大擧 3 參列の內式顧問尹德榮子 4 拜觀の大衆

1 奉訣式を終へて喪主殿下馬車にて金谷へ向はせらる 2 祭場



井上子の入閣が
氣に喰はぬ
佐竹氏に散々當り散した
研究會勅選團總會

【東京電報】貴族院研究會の勅選議員は九日正午より華族會館に總會を開き改選問題につき意見の交換をなした、まづ富谷鉎太郎氏から井上匡四郎子の入閣事情につき佐竹三吾氏の說明を求めたのに對し佐竹氏は個人的入閣であると辯明し、自分の政務官就任も又、全く個人的で研究會には何等迷惑をおよぼさない考へであると述べ、志水小一郎氏は、個人としてなら井上子以外に立派な人があらう又護憲運動をやつた內閣に研究會から入閣するのは如何なる譯であるかと、くつてかゝり、佐竹氏は、政友會內閣には入閣してよいが憲政會內閣には入閣して惡いといふ譯はあるまい、と、しつぺがへしをなし、續いて濱地幸平氏、鈴木喜三郎、富谷鉎太郎氏等から意見の陳述あり結局勅選團としては入閣を拒絶するが至當であり、入閣した人は將來個人的であると云ふことをハッキリ認識されたいこと、將來研究會幹部は政府と政黨間に立つて斡旋奔走するは他の會員が迷惑するから慎まれたい、萬一護憲運動が起つてもそれは幹部の責任で吾々は關知しないと云ふことを申合せ、四時過ぎ散會した

子爵團も起つ
研究會の內紛ますます露骨

【東京電報】研究會勅選議員が幹部の態度に反感の氣勢を示し井上子の入閣を不都合とし佐竹三吾氏の政務次官就任を非難した次第は別項の如くであるが、來る十三日の研究會總會には勅選議員の不平に對して子爵議員よりも相當幹部詰問の聲起るべくしかして子爵議員の要求は果して井上子の入閣にして全然內閣と無關係なりといふならば同會の緊急問題については總てその會員に對してその發否を拘束せず自由問題たらしむべしといふにある如く、もしこの要求にして容れられずんば井上子および佐竹氏を脫會せしめて政府と研究會との無關係なるを明瞭ならしむべしといふにあり、可なり強硬な要求と見られてゐるが、幹部も既に努力ある青木子は井上子の入閣を喜ばぬ一人であるからこれ等要求中或る程度までは容れらるべくしたがつて井上子なり佐竹三吾氏なりの立場は非常に苦しくなりよしや脫會を、余儀なくされずとするも研究會と政府側に立ち全く孤立の立場となる窮境に陥るものと見らる

東京市長に大隈信常侯
三木派の畫策

【東京電報】東京市長候補者として噂に上つてゐる者は川崎內務次官、上山滿之助、伊澤多喜男氏等であるが三木武吉氏等で特に伊澤氏を推すと唱へる者は東京市長は大臣級を要するとの見地からであるが、右の內最も有力なるは川崎說である、然し川崎氏は若し就任交渉ありとするも承諾すまいと傳へられてゐる矢先、三木一派が俄に推し立てようとするのは大隈信常侯であるとの說も亦來りたるに東京市政革新に異常の努力をなして來たしてゐる、然しその說の回顧は兎も角侯を市長に置き實權を自家に收むるに至ると見られるからである

私鐵補助增額運動
朝鮮の鐵道普及の爲め

【東京電報】十六年度豫算編成期に際し朝鮮における鐵道の普及促進のため政府の考慮を求めやうとする運動が起こつて來た、現在朝鮮の鐵道は北海道、臺灣に比し非常に遅れてゐる、しかも同地方における產業開發産米增殖、鮮人失業救濟、治安維持等の為には速かに線路を延長する必要としてゐるが私設會社が現在政府より受くる補助は年八分でこれを以て一般からの利子を支拂ふ事は會社の經營たしく苦痛とするところで、これが原因して未成線の開通が捗らないのであるから政府においてはこの際是非私設鐵道に與ふる補助率を八分より一割に增加されたいといふのが運動の中心となつてゐる

東京の遙拜式
相愛會主催で名士多數參列

【東京電報】故李王殿下國葬當日相愛會主催遙拜式が午前十一時半から芝增上寺で嚴かに行はれた、參列者は李王家代理嚴事務官、總督府代理山本參事官、內田良平氏その他、朝野の名士百余名、相愛會々員約一千名參集し、さすがの本堂にギッシリ端座して開式を待つ、靈壇には「故昌德宮李王殿下」と記した靈位が安置され若槻首相初め各大臣、齋藤總督、相愛會その他各方面から贈られた供物花輪がその前に所狹きまで飾られ、やがて式は梵鐘の音にはじまり道師大僧正はじめ三十余名の淨侶着席、誦經に讀經を行つた後、李王家代理、相愛會々長李東氏、各大臣その他の順にて燒香をへ零時十分式をへた

しなば茶

故李王殿下の奉訣式の御儀も滯りなく終了した▲強て國葬當日は何等か不穩の行動をなすものがあるではせぬかとはわれ等も豫想せぬではなかつたが、果せるかな一、二不穩の行動をなしたもの、あつたことは返す〲も遺憾である▲が、これが素より低級のある運動でないことは判りきつた話で、單なる不良學生の盲目的行動といふべく▲寧ろその學生としても、その背後にある無自覺なるもの、として一步を譲るの行為は更ににくむべきである▲又當局としてもかくの如き一時的の突發事件は強て取締の方法もなかつたであらうが、これ等不良の徒は立ところに逮捕したのはまづ以て大いに諒とせねばならぬ▲ともあれ國葬もとゞこほりなくこれで終了し、又原校組合議員の選擧も終了した▲これで他の事が急に静かになつたやうに思はれるが、これからの總督府はぼち〲來年度豫算の編成といふ段取りになる譯だ

京日案內

賣却 …
流行 の新らしき組物其他 …
金融 月收者に便利融通す …
公債 及債券高價買入 …
恩給 …
古本 …
引越 …
採用 …
半額 …
難病 …
ほね つぎ …

校舍新築記念 學生募集
▲新學期開始 六月十五日 七月一日
公認 朝鮮自動車研究所

公認 日本自動車學校

宮內省御用達
菊正宗
釀造元 株式會社 本嘉納商店
兵庫縣御影町

資本金 五千萬圓(拂込濟)
積立金 四千七百九十萬圓
株式會社 第一銀行 京城支店
京城府南大門通二丁目九番地
支配人 島原鐵三

日本卓上糊元祖
クサラヌのり
不易糊
姉妹品の品のよいのりは
不易ゴム糊
全國文具書店 紙店雜貨店ニアリ
不易糊之光榮
南滿鐵道株式會社 / 三池炭鑛
陸海軍工廠 / 住友總本社
八幡製鐵所 / 大阪市電氣局
川崎造船所 / 大阪朝日新聞社
京都帝國大學 / 大阪每日新聞社
大阪 不易糊工業株式會社 東京

待合政治は一切廢めて貰ひたい

……なること、第二の護憲運動の起る場合は其の責任は研究會に非ずして策動せしものが之を負ふことゝ、待合政治的の秘密的行動は……両氏の就任は個人的で會に關係なき旨を述べ尙意見を交換し十一時卅分會見を終つた

釜山も

【釜山特電】故大勳位李王殿下國葬當日、釜山港に碇泊中の軍艦に於ては官民合同の遙拜式がをごそかに行はれたまづ神官の修祓式があつて……るもの七百余名にした、この日釜山は官廳銀行、會社をはじめ……

▲艦載飛機費 來年度に計上

軍艦霧島の弔砲【昨日仁川沖で】

勅選團の意嚮を
富谷氏が青木子に傳ふ

勅選團の釜對（？）……佐竹兩氏の入閣就任に反對なること、幹部が組閣問題に干與するの不可……が非なること……來る十三日の緊急總會でその顛末を明白にすること等を主とし勅選團の意嚮を傳へたのに對し青木子は井上佐竹兩氏は十一時卅分青木（？）……を訪問しその經過と予備會の結果等につき協議したが、これが結果……

全市休業
靜肅に奉悼

……として海上を壓しておごそかな氣分みなぎる中に定刻十一時から府内龍山神社前祭場において釜山……大いで山の内理事官は弔辭を代讀し賦文王册を捧げて一同敬禮し式をとぢたが内鮮人官民の參拜す……哀悼の意を表し頗る嚴肅であつた……

高等普通校の學生
二百名檢束さる
不謹愼行爲で鍾路署に
檢事も出張取調

十日朝國葬行列通過の際不謹愼の學生を出したる延禧、普成、中央の各高等普通學校の關係教職員および學生二百餘名は鍾路署に檢束され鍾路警察署に同署高等係で厳重なる取調べを受けてゐるが不穩者として某校學生も引致され取調べの進行につれて事件は擴大する模樣で刑事は各方面に活動を續け共犯者とおぼしき者を續々引致してごく秘裡に取調べを行つてゐる

なる國葬を騒がした不謹愼の一味は現場より檢束されたもの以外に捜索の結果頗るべき組織的なもので中等學校以上の各鮮人方面の學校は殆ど少數づゝの一味があり、セブランス醫專などには附屬病院の看護婦も加はつてをり首魁とおぼしきものは悉く逮捕され總計二百餘名の多きに上り印刷機その他の證據品も一切押收されて目下嚴重取調べられてゐる

看護婦も まじる
印刷機械も押收さる

十日不謹愼なる行動を致して取調……

何も知らぬ 話はさきて
不井學務課長談

不井學務課長は語る『かなり各學校の學生が廣く連絡をとつてやつたさうですが私はくわしい事情を……

何も聞いてゐませんからこれについてかれこれはつきりいふ事は出來ません、今後警察當局が究明につてゐて下さるから何れ内容が明瞭にわかつた時にお話したいと思ひますからあしからず』と外出に急ぐらしく口をつぐんでしまつた

遺憾な事件
森署長語る

森鍾路署長は十日の不穩事件について殘念なる面持で語る『私は何も語りたくありません』と遺憾で……すが遺憾の極みです一部少數の彼等不逞鮮人のために大衆があやまられるといふことは實際私は甚く思ふ、この事件は、どこまでも公明正大に、是非の判別をはつきりとつけたいと思つてゐます、今に至るまでなほかゝる徒の妄動すると いふ事はとに角遺憾といふ外ありません』

不謹愼の徒は
容赦なく嚴罰
徹底的に搜査する
福田檢事語る

教化に鍾路……において不謹愼の行動に出た事件に關し鍾路署で田檢事は『國葬の大儀に際しかゝる事件を惹起した事は甚だ遺憾である、當局としては徹底的の捜索を遂げ斷乎なる處置に出る方針では直に犯人を引致すると共に連累者と覺しき者を多數連行し嚴重取調べ中であるが連累者の中には徹文持材その他の學生がある樣で右につき事件の擴張すると共に……ある』と語つた

迷子が 四十人
手を燒く警官

……

一般參列者の燒香

報德宗の御本尊
岡田文相を迎へて
二宮宗の宣傳運動
神社の建立に骨を折る久保田翁

二宮尊德先生の勤儉力行に歸依する大日本報德社では社長の岡田文相來鮮を機として朝鮮に二宮宗即ち報德宗を廣めやらと在鮮社員中の有志久保田六三郎氏が奔走してゐる、朝鮮と二宮宗は昨今の關係でなく隨分古い

緣故を 持つてゐる何でも大久保將軍の軍司令官時代に龍山に松本大尉といふ人があつて氏は大の二宮宗信者で京城で二宮宗の布教に心膽を砕き京城龍山に仁孔德里に二宮先生の祠を祭つて附近の鮮人に盛んに二宮宗を廣めたこの祠は今に殘つてゐる元來朝鮮には佛教の衰滅と共に儒教が盛んしたが儒教は上流社會の兩班に多くの信者を有し

下層階 級には一向かへり見られなかつた、これは下層階級の生活と孔孟の予曰くとがシックリそぐはないためだと識者はいつてゐる、そこになると二宮宗は頗る下層階級向きの信條を有し

◎……久保田六三郎氏

現に二宮先生を話題とするすべての教訓は我苦の中から粒々辛苦して行く事のみで地味な行方をしてゐるから下層階級民にこの信者を持つ事は頗る心強い事で内地などでも例の岡田さんさへ社長になつてこれをひろめようといふ意氣込である

朝鮮と しては何れかといへば餘り開化でない下層階級が多いので二宮宗の傳播は最も朝鮮のため朝鮮人のため喜ばしい事である、そこに留意した前記の松本大尉が在鮮時代專ら鮮人社會に二宮宗の傳道をはかつたものである松本氏に朝鮮を去つて報德會長となり一層二宮宗の布教に勤め今日に至つてゐるが氏が龍仁郡に建設した小さな祠は氏なき後は

餘り顧 みる人もなく朝鮮の二宮宗は人々の頭から次第に薄らいで行つた所が最近大日本報德社員の久保田氏は朝鮮の下層民救濟は二宮宗をおいて他にない事を確信し松本氏の遺業をあり返しつゝあつた、そこに丁度今回の李王殿下國葬參列のため社長の岡田文相が來鮮したので九日夜朝鮮ホテルに岡田文相を訪問し朝鮮における二宮宗

傳道に 關する助力を請ふた次第である、岡田文相は久保田氏の努力を多とし相當助力する旨回答したと傳へられてゐる
×

こゝにまた一つ因緣話がある、東拓の京城支店長二宮徳氏は二宮尊德先生の後裔で朝鮮に二宮宗の傳道をはからうといふ際先生の後裔が朝鮮にゐるといふ事は頗る力強い事で久保田氏は岡田文相の助力をねがひ、また二宮支店長にも相談して朝鮮に二宮神社を建造しようと計畫を進めてゐる朝鮮にはじめて二宮宗を入れた松本氏は内地にあつて報德會の

牛耳を 執り、宗祖二宮尊德先生の後裔は現在京城にあり、また大日本報德社長の岡田文相は來鮮したこの好機會を捕へて久保田六三郎氏が大々的に朝鮮に二宮宗の布教をはからうとしてゐる朝鮮のため朝鮮人のため二宮宗の普及は望ましい事であらう

長春の遙拜【長春十日發電】李王殿下國葬遙拜式は朝鮮人會が中心となり長春神社境内に祭壇を設け午前十時半を期して催事初め多數の内鮮人參列盛儀に執行され市中は弔旗を掲げ歌舞音曲を停止して弔意を表した。

……打たせて居たがこの日本町派出所の迷ひ子ばかりでも二十三名に上り親を求めて泣き叫ぶ子供の世話で警官達も手を燒いて居たが何れも後刻親が引取に來た、鍾路署管内も六名の迷ひ子があり府内に約四十餘名の迷ひ子がしばらくは親子生き別れといふ有樣であつた

老婦人崖から墜落
奉送の雜沓で

十日午後一時御大轝大輿が金谷に向け東大門婦人病院前に差かゝつた際、群衆の中から不穩文書をまいたものがあり混雜の折柄護衛所……府郡九川面上一里村姓女（六二）外一名の老鮮婦人は逃げ場を失ひ崖から落ちて兩人共足の關節を折東大門婦人病院に擔ぎ込まれ目下手當中村姓女は廣州から奉送に來たものであると

山縣式部官が
俄仕込みの朝鮮通
武者京電の苦笑ひと喪服の府尹
國葬大儀の挿話

國葬大儀の國葬が終つた、二百余の高位高官の入城と卅五萬人の參拜とで盛儀比類なきことは、また故李王殿下の英靈も金谷の地に安らけく鎭ませられるであらう、十日のこの日、永劫歷史上に殘されるこの御葬儀にからまる、くさぐさの挿話もまたのちの語り草とならう

▲國葬參列員の休憩所にあてられた東大門小學校内は身動きもならぬ程の混雜、講堂のなかに大禮服や燕服がゆれて居た、勿論この一室であるが、大禮服と燕尾服とはモーニングやフルックなどと人目が違ふ、祭場に參入の際も式外參列者はあと、しかもとても遠い順にならばせられた、國葬開始のときは擬舍の横に整列を許されたが、この式外參列者中に城大教授や武者京電務がゐて自分の服をつくづく眺めて苦笑ひ▲大輿御着までの一ときを、齋藤總督はじめ參列者が國葬の先頭を拜觀してゐた、喪服に冠をつけ朝鮮靴をはいて先驅となつて堂々とあるいてくる、赤、青、白のめいりゆうが續いて居る、押しだしもよくまた似合つて居る、隣席の武官が『馬野府尹ですよ』と說明すると總督微笑をもらして『この姿のほうがよいね』米田道知事は傍の人に『あるき方が板についてゐるね』△わざ〳〵東京から外交團を代表して參列したベルジユム大使は敬虔な面持で國葬を拜觀して居る山縣式部官が說明役でにまこましい世話にも行きとゞく式部官いつの間に立派な朝鮮通だ

洋服に 紹紋付
奇拔な領事夫人の服裝

在城の各國領事は夫人同伴で參列し、喪主殿下の喪服姿を拜して涙ぐんでゐた、その夫人連の中に、ローブモンタントに黒の紹紋つきをはおつてゐる人があつた、日本獨特の紋つき羽織か、ロンドンやニユーヨークの社交界の新流行を來たしたとは外電がしば〳〵報じたが地元の京城でかうした際にこれを見たのははじめての事多くの人の目をひいた

エヌ三號 試驗成功す
羅馬上空の飛行で

【ローマ九日發電】北極横斷飛行船ノルゲ號の姉妹船で日本海軍が買ひ入れたエヌ三號飛行船は九日ローマアルバの上空で試驗飛行を行ひ成功を收めた。

四十九日目に
箕浦老婆婆へ
郎黨に迎へられて
旅館におちつく

【大阪電報】松島事件に連坐して去る四月廿三日に詐欺罪で北區支所に收容された憲政會の長老箕浦勝人氏は收容四十九日目に當たる十日保釋金三百圓を納め午前十一時多數の人に迎へられ東區大川町の旅館千秋樓に落ついたが正午から浴後の浴衣がけで記者團に面會し種々感想を語つたが事件と時局については一言も話さなかつた今後の行動は秘してゐるが二、三日滞在の上上京するらしい

今北氏は 詐欺容疑
南地遊廓取締役も收容

【大阪電報】既報大阪松島事件の今北氏の罪名は背任は誤りで詐欺容疑であるなほ南地五色町貸座敷取締等二名も詐欺被疑者として十日強制收容された

立派な藝術
竹鞍馬の表情
昔の檢事總長が
國葬の惡魔拂ひ

國葬に參列した東大門婦人病院長は純白な朝鮮服をきてゐた、外人ではたつた一人だけ、その心がけが人々の感心のまとになつて居た△竹鞍馬と竹鞍馬は色とり〴〵のがあり、馬の表情も多種多樣、立派な藝術品だと拜觀者の感じである△方相氏は奇怪な面貌をしてゐる、昔の檢事總長のやうなもので泣く子もだまつたといふ傳說から惡魔拂ひに使はれる、但これ人がお面をかぶつてゐるのである△學生二萬余、逆葬の諸列は師範なるのであつた、本府學務局はこの諸列があるので皆出動してゐた、平井學務課長をはじめ、手わけして各校生徒と同じにならんで御通過をまつてゐた

虐待される 寫眞班
役人の堅い頭

新聞社の寫眞記者は國葬儀の撮影が余りに制限されてゐるのに腹を立て居た、中には遠く東京や大阪から特派されたのも居るが、十三メートルも離れた場所からとらされるので、役にたゝぬ寫眞はかりになつてしまふ。より抜いた、腕きゝの寫眞班がこれ『山口縣にまだゐるのぢやなからうね』と目をこすつてゐる者がゐた△その寫眞撮影の時は、係員の瀬田事務官が手をあげるのを合圖にやる、瀬田氏は俊才なりといへど寫眞の技術家でないので、手のあげ方が遲いとき はパチリとやつても入らぬ、休憩中のとき儀仗兵の整列を寫さうとすると『いかん』と同氏の大聲、これらや若槻もおこる△加藤朝鮮新聞社長に『朝鮮の宣傳もよいが、朝鮮では寫眞記者を虐待したと、ここに來てる記者が東京へ歸つていはれるのは同じ宣傳でも名譽ぢやないよ、寫眞をとらすのは、ゆつくりとらしたら好いでせう』といはれた瀬田事務官『はあ』と聞いてながら、手でこつ〳〵と自分の額をたゝいて居る、こつく〳〵と音がする、成る程この頭かたい

青草の お座敷
自動車人力車の總動員

自動車人力車は十日の午前は皆國葬にとられて、京城市中たゞの一臺も遊んでゐなかつた、只草うるほひし小さな實例△東大門外の側には『むしろ』をしいて午前五時から拜觀に多數の男女がきてゐた、大輿の東大門御通過は午後一時すぎ、熟睡といはんより他なし△清溪川の中の洲洲に、京草がもえてゐる、絶好の座敷と拜觀につかれた人々の假寢の場所となつてゐた、水流る、青草の上によこほりもなく國葬綺らさる、これ三頭路ではない△なんのとはおぼろにして『けふ』は鍾路通りもやみが深くたれてみた、御葬列の金谷御着は午後十時すぎ葬禮の六月、仙境金谷に故李王殿下の永劫のお眠りもやすらかであらう

五年十年
ぜんそく
せき
がんこのせき たんと息ぎれ 慢性キカンシ 肺せんろく膜
今日迄大部な治療を……多年の經驗を主治……發表……出るあたゝまつても出る、夜なる がんこのたんせき、息ぎれに苦しむ人、のむと治る南洋みやげ主藥パウル氏散は日本にたつた一つ、他に代藥なし、パウル氏散は多數體狀と全治例を有するた一ぶくのんで眞價を知れ藥價六日一圓十錢、十三日二圓卅錢優性卅六日四圓藥用五十二日分七圓郵便カワセ又は振替にて注文は送料十二錢
東京本郷菊坂町五十六番地 河合洋行主 河合景作
振替東京四六一八二
電話小石川六八三五
◎備用ある藥店に有必ず南洋みやげ主藥パウル氏散と御指命を乞ふ品切の時は直接申込まれよ
京城府南大門通五丁目四番地 河合洋行京城支店
電話長二五六七番

京城府社稷洞二一七 代理店 竹久洋行藥品部 電話光化門一三九二番 振替京城七二七番
京城府南大門通二丁目三番地 代理店 竹内洋行藥品部 電話本局二九七番 振替京城一九一〇番

りん病 消渴
無代進呈……
責任保證……
消渴……

宇治新茶發賣
營業所 京城府本町
茶問屋 雄谷本店
長電話……

無毒ヨードホルム膏
梅毒腫物、下疳、横痃、切疵、火傷、痔疾等の良藥は
定價十錢 廿五錢 五十錢
本舖 大阪東區……中井馬鑑製

戸毎日毎に
最も優れた味のある……
福神漬
日之出印福神漬
日之出印福神漬はこの福神漬の他にまた十余種の優良品を製造して最大の好評を……
株式會社 祭原商店

獨逸ピアノ、オールガン卸小賣專門
ピアノオールガン調律修繕ニ應ズ
シカゴ エルラ 五球ラヂオ新著
京城日之出小學校前
杉野樂器店
電話本局 （二）六三一、（三）八五九〇
振替京城 九四三番

院長 醫學士 村上龍藏
村上 内科 小兒科 病院
京城府永樂町二丁目（商品陳列館前）
電話本局 病院 二六一三番 自宅 三五六七番

スッカリ カワッテ オモシロイ
幼年の友
『ヨウネンノトモ』七月號！
オモシロイ。オモシロイ。變ツタ『幼年の友』ヲハヤクゴランナサイ
小學一二三年生の課外讀本
七月號から表紙も口繪も挿繪も紙質も何から何まで變つて驚くばかりの美しさ、面白さ、幼年雜誌の王様！
▲滿天下教育家父兄が大賞讃
これならば安心して愛兒に與へられると申されます！
表紙は川端龍子畫伯揮毫の『蟹』
マルデ生きてゐる樣な美しさ！
附錄は島崎藤村先生作 幼年いろはかるた
子供について最も理解の深い藤村先生が新らしい教育的藝術的カルタを作られ本誌から進呈す
●小がらの巣（馬淵高師訓導）
●母様のお守（飯塚幼稚園長）
●かほの話（飯塚理學博士）
▲此外に童話滿載
價四十錢（送料一錢）
東京京橋南鍋町十二番地
實業之日本社
（振替東京三六番）

辭令【東京電報】東京帝國大學助教授 鈴木武雄 任朝鮮總督府技師（三等）

……飛行機を有して効果を上げてゐるが海軍省は大正十六年度豫算に……百萬圓を計上し戰闘艦、各巡洋……

愛別の十字路

山中峯太郎作　細木原青起畫

【六二】

岩かげの聲

「わたくし、あの……、御相談申しあげて、あなたのお考へを、伺ひたいと、さう思つて……」

わなゝく胸から、しぼり出すやうな想ひで、澄子は口ごもりながらいひつゞけた。

「うむ！　さうですね。」

邦彦は、ぐつと強く、うなづいた。足をとゞめて、砂の上に、いきなり立上ると、

「伺ひませう！」

「……」

澄子は、なほも、うなだれた。

「僕も實は、澄子さん、ぜひ、あなたから、聞かしていたゞきたい事があるのです。」

「……？」

暮てゆく闇のうちに、うす白い顔をあげると、澄子は、邦彦を眺めて、かすかに息をついた。

「おそらく、あなたの仰しやらうといふ事は、僕が聞きたい事と同じらしい。さうだ。きつと、さうなんだ！」

おもはず激越して、彼は澄子とまともに見つめあつた。

澄子の黒水晶のやうな眼と、邦彦の蒼い表情に、何のくもりも影もない。それを見ると、邦彦は、またも、ぐつと強く、うなづきながら、

「僕からいひませう。こんな事は、謝つていふべき事ぢやない。あなたは、鈴木と、何か、特別の交渉をもつてゐられる。さうですか？　澄子さん！　……」

澄子は立ちすくんだ。けれど、邦彦の、眼の前に見つめる、まともな視線は、動かずに、

「……いゝえ！」

かの女の肩が、ふるへながら、はつきりと答へた。

「さうですか……。だが」

邦彦も、極度に緊張した。彼がしらに、足さきを、つめたく洗はれながら、

「僕は、信じられない事を、欣二郎君から、聞いてゐるのです。彼は親友を、あざむきうる男ぢやない。が到底、僕には、今こそなほ信じられない。あなたは、大阪へ行かれた夜、鈴木と……」

「……」

澄子は默つたまゝ、頭を強く[illegible]に振つた。

「では、こんな事は、嘘ですか？　澄子さん！」

激しく、あまりにもはげしく、かれは、かの女を見つめた。

その氣はひのはげしさに、澄子は、胸を打たれて、それになほ、息さと、しきどほりに、堪へきれない瞬に、かの女の全身が、わなゝくとふるへた。

「すると、僕がいふ、」この事は全く、あなたの御相談とは、違つてゐたのですか？」

かれは、不意に湧ぎられた潜みのやうに、はつと胸をひくと、兩腕を堅くくんでしまつた。

「……」

澄子は、まだだまつてゐた。

——欣二郎がかの女と大阪への同行を、父から、あれまでに強く、彼はいひつけられながら、それを、彼は眼の前で拒絶したのだつた。その原因が、今、初めて澄子に理解された。——あの夜の、應接室の出來ごとを……汚辱を、どうして、欣二郎さんが、知つてゐたのだらう？　けれど、

——この疑ひよりも、今こそ、その汚辱、その事について、うち明けて相談しうる力強い人は、正しい理解を求めうる人は、手をかへすやうな無情さを見せた欣二郎その人ではなく、今、かうして、ぐん〳〵と迫つて質問する邦彦、この人でなくて、自分に誰があらう！……と、このことが、澄子の胸に、あらためて、血のしみでるほどにも、深く、あくまでも深くきざみつけられた。この思ひに、……信と愛とに勵かされて、澄子は、力づけられた口を開からうとした。と、横に突立つてゐる邦彦の口から、

「オイ、おれの愛人を、そんなに責めないでくれ！」

不意に、殺つた聲が、二人の耳を、おどろかした。

（三）甘いこゝろを　お菓子に云はせ　そつと菓屋のあの人へ　明治町　木村屋

通信教授　バイオリン尺八　マンドリン及ハーモニカ樂譜三味線　以上各冊規則書進呈（郵券二錢）　福岡市中島七〇　大日本家庭音樂會

海川魚　鳥水焚　本ビル横　加茂川　電本二五〇六

學藝界

◇『架空』二號　六月十日京城府大和町三ノ四四北社より發刊、文藝に關する各種作品や文藝春秋拾話、漫畫、人物評傳、漫畫寄贈歡迎す、締切毎月十日限、

◇小川七五三二（洋畫家）目下京都鹿子木孟郎畫伯洋畫研究所で研究中、

◇蒲陽龍城氏（俳人）淸城中のところ十日夜退城臨東、

◇土山紫牛氏（同）總督府病院に入り加療中の處此ほど退院

◇三輪松雅氏（同）八日入城十日公州へ引還した、

文苑次回課題

短歌　梅　一人五首　尾上柴舟先生選

締切　六月二十日

賞金　一等一圓半二等一圓三等五十錢

注意　用紙は葉書（住所姓名雅號明記）宛名は京城日報社文苑係

草兒氏歡迎句會

京城　柯子居

青柿の草深々と落ちにけり　草兒
青柿の未だ小さき見出でゐる　遊世
牛に乘りてこの納多き渡船哉　翔仙
青柿の此處らくつきり地の濕り　左人
桑摘むや桑の納を挑つゝ　柯子
納多き夕門醫師を迎へたり　柯子

京城枯野句會（宏堂報）

破璃川窓師美しく灯りけり　蛙鳴
鮓に碎十などりの灯も遊眺め　螢秋
鮓の宿水道の部屋に通されし　賀耳
剃刀を窓にかざすや若楓　子秋
鮓皿を中に寢ころび語り飽き　公鳳
若楓前橋高く彈みけり　姚賓
鮓宿またあるもよし鮓貸さ　磯
湖風や吹きざましたる鮓の飯　紫牛
外からの二階梯子や若楓　柯子
鮓を待つ日のくもるや腹鐘起し　巨明
鮓や女ばかりの好みとて　宏堂

早春京城句會（姚賓報）

青嵐や廟守にして老　瑛子
船宿の娘斷髮と明け易く　左人
女乘せて山驢行くや青嵐　排沙
青嵐や島を離れて眞帆一つ　恭朗
青東風の吹入る窓の端に居て　可笑
青嵐に花のたわみて蝶離る　杜志
暇のしの浴衣組みて裳立ちぬ　吐子
　姚賓

假寓小集（京城休山報）

近所皆水打つてあり門へ入る　月蛙
病人と看護婦と採る[illegible]かな　映洞
撒水車潤らして戻る埃かな　操溪
打水や人に踏まるゝまごやし　休山

山夜會句抄（釜山）

鐡に潮風へ來しが[illegible]なかな　福秋
石楠花て興若葉の影したし　巫多
若葉木小さき虫の飛居れり　醉波
青酒湯の加減[illegible]鮓女哉　むらし

讀者らん

▲京城電車從業員諸君に　呼び聲が嫌に　かけ聞きにくいこと嫌しい事　乘客の不親切な車掌するときの斷擔、一車は光化門へ代る〳〵行かない一車は東大門に二車共一方へ行つてしまうときの腹立ちさ、丸でなつてをらぬかゝる中に第百二十八號の車掌は親切で呼び聲のあざやかさ等たゞこの人ばかりは感心した（電車改良生）▲わが國旗に『國旗、附屬品商』し小賣』と廣告を染ぬいて屋上高く掲げし商店ありいやしくも日本人たる者が國旗に廣告を附くなんて外國人だつてこんな事はせんぞ。すみやかに反省せよ（眞の日本人）▲徴兵に伴ふ明治四十年十一月廿六日生まれの者の適齡は大正十六年なり（龍山紫香）▲今年廿歳ですが來年の徴兵檢査において檢査を受ける者は明治何年の何月何日生まれから何月日生まれまでゝすか間違ひなく御知らせ下さい（漢江酒生）▲小學校の女先生は小供の落しものをつねに行くと物もらひと間違へる事をよびく聞く少し御考察を願みなさい（立花生）▲私は菓子小賣商ですが近來蟻が澤山來て困ります適當な驅除方法を（新村驛前星生）▲私の店の裏路地で京城一二八三號自動車一輛を拾得致し貸金町一丁目交番へ御屆致しましたから御心當たりの御方は（南大門通り友助堂）▲去月御紙にて府内の御方で內地より肺尖病起生散を取寄せ御わけ下さる由の記事を拜讀しましたが町名と御姓名を御知らせ下さい（並木町生）▲南山町二丁目四二（花山の上右へ入る三軒目）非右氏です（係）▲國語を解し得る鮮語を使つて下さいませんか（西洞光化門一三六〇番）▲家庭教師として夜間だけでも御子様の勉強のお相手したし（城大醫學部生）▲新聞記者懇親會を作るとて一昨年二圓づゝ手付金をとり今日に至るも出版せずこれ詐欺的行爲ならずや（仁川長崎縣人正義生）

阿近し據過に鯛の二三四　振鋤
行井の幾つ溜過の夏近し　閑山
雨晴や垣根に桐花砂浴びて　青柏
若葉山馬子吊橋にさし懸り　琅樹

新しい出版物

▲文藝道（三、四、五月）須藤鐘一氏を主幹とする月刊文藝雜誌で幸田露伴、森田草平、長谷川天渓、大泉黒石、中河與一、江見水蔭、相馬御風、石原純、原石鼎、宮地嘉六諸氏をはじめ文壇の先覺や新進作家が筆を取つて執筆しゴシツプが他の雜誌で見られぬ程痛快で興あり紙數八十頁（半年分一圓東京府下大井町四四八四文藝道社）

▲天の川（六月）朝鮮および九州における俳風の根源をなすべき月刊誌であつて主幹は吉岡禪寺洞氏、本號には萩の若葉（たけし）禪寺洞氏の近詠三十日間に對する批評へ俳句本來の使命（深白洋）最生、薬風郎、杜鵑花）等のほか雜詠、課題句等を豐富にかかげてゐる（三十五錢福岡市今泉九四其發行所）

▲早蕨（六月）作句に選句に熱誠に編輯に宋斤氏の熱烈な努力の跡を認める雜詠課題句會報近詠等にやくの佳吟の發見できるのもうれしい（三十錢大阪北區堂島北町其發行所）▲生活と宗教（六月）十一錢名古屋市中區南久屋町破邪顯正社▲世界公論（六月）四十錢東京橋區古屋町皆川ビル其社▲[illegible]と社會（終刊號）五十錢京都市外宇治山町山本宣治方其社▲森鷗の日本（六月）三十錢名古屋市南區瑞穂町其社

喜ばれよ
慢性胃腸病者

△今晩のんで明朝の容體に御注意
△腸胃カタルや消化不良は小瓶一本でキツト御滿足
△胃擴張、下垂、アトニー、酸過多は治癒容易
△藥も之れだけよくきけば申ぶんなし

飲み過ぎ食ひ過ぎ、食あたり、消化不良、一時的下痢、便秘等の輕微な障害は醫師を迎ふる必要もなく、又高價な藥品を求むることも無用、藥店へ行けばそれ相當よくきく安價な賣藥が幾らでもある、併し容體はそんな簡單なものでなく半月たつても一ケ月たつてもなかなかほらずジリジリ悪性の胃腸病に赴く樣に感ぜられたら先づ慢性に惡化して行つてるものと思はれて差支ない、此慢性がよかつたり又悪かつたり幾年も治せずに永引いて居る樣の人も多い。[illegible]

デブース氏

デブース氏錠

價定　小　百四十五錠入　金三圓
　　　中　五百八十錠入　金十圓
　　　大　千四百五十錠入　金廿圓

發賣元
關西部　大阪市堂島大江ビルデング五階　本店米國　鈴木コンパニー日本支店　電話北三二九五・三二九七　振替大阪六八三六四
關東部　東京市小石川區小日向台町二丁目三　本店米國　鈴木コンパニー日本支店　振替東京五七四二八・電話小石川二六八五
店主　鈴木仁兵衛

大阪市內大特約店　白木屋吳服店藥品部
朝鮮特約店　京城南大門通　新井藥房　岡本町四丁目　川浪藥局　釜山辨天町　大黒南海堂

デブース氏錠は市內其他各地有名藥店に販賣さる……されど何せ生產少量需用多大のものにて未だゆきわたらぬ地もあり、かゝる地方の方は右發賣元又は大阪賣店へ直接御註文あれ。振替口座、郵便爲替金の送金御註文は小包の郵稅不要、代金引換小包にて送れとの御註文は小包料實費御加算を乞ふ。デブース氏錠を持合せなき藥店は甘言を以て他藥を薦めんとするものあり、併しデブース氏錠の如き同一效力あるものは他に絶對なき故、勸告に迷はされず直接御註文あれ。

製藥代理販賣　大阪　高橋、丹平、小林、會社
品切れ中の處漸く到着に付各地藥店へ御註文を乞ふ
藥店へ御注意

宮內省御用品　京城府　大蠅取デー　十日より廿五日迄

衛生試驗所試驗證明　專賣特許

蠅、蚊、南京虫　其の他害蟲一切をわけなく全滅す

▲衛生大掃除に床、床下にマケば、虫類を根絶し、傳染病の豫防となる
▲牛馬の蠅蚊除
▲衣類、書籍の虫除
▲便所の臭氣止
▲農作物の害虫驅除

效力絶大

公衆衛生の爲蠅取デーに◎是非各家庭に御用意願ひます

人畜無害　イマヅリ蠅取粉

▼二七物御注意

最初めて各官衙病院の賞讚、並各藥店食料品店にあり

今井化學工業所

總發賣元　鑑友號本店　大阪東區南久寶寺町四　電話船場七六四　振替大阪四五四一

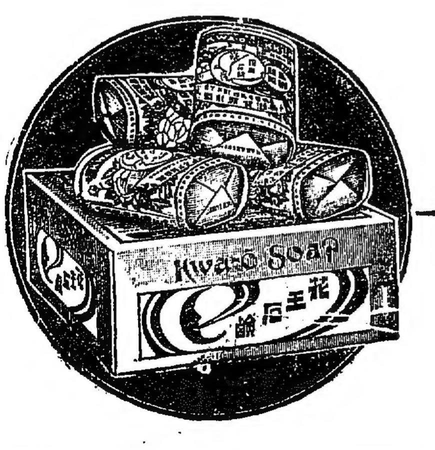
內科　胃腸病
京城明治町二丁目公設市場前
石川醫院
電話本局一三九〇番　三五五九番

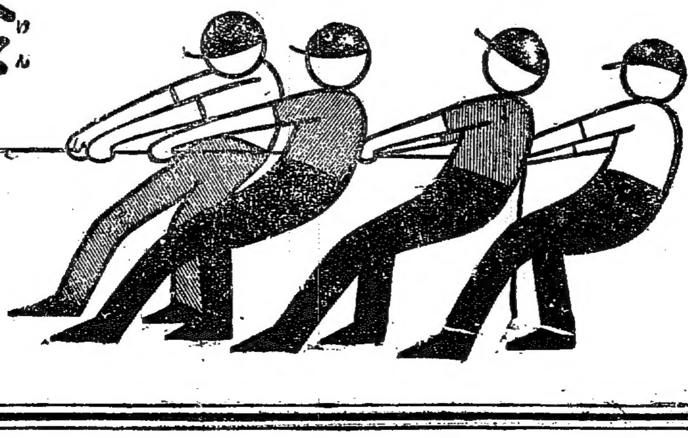
最上醬油
鎭南浦　合資會社　柳原釀造所　電話一四三番

吾等が讃るは　その純質
吾等が撰ぶは　その廉價
吾等が賞すは　その至效

花王石鹸

花王石鹸 —光榮—
帝國陸海軍
鐵道省
東京帝國大學醫學部
京都帝國大學醫學部
九州帝國大學醫學部
東北帝國大學醫學部
北海道帝國大學醫學部
慶應義塾大學醫學部
全國各醫科大學
日本赤十字社病院
傳染病研究所
朝鮮總督府病院
臺灣總督府病院
全國各府縣立病院
各御用





新御園化粧品八種の中

新御園固煉白粉

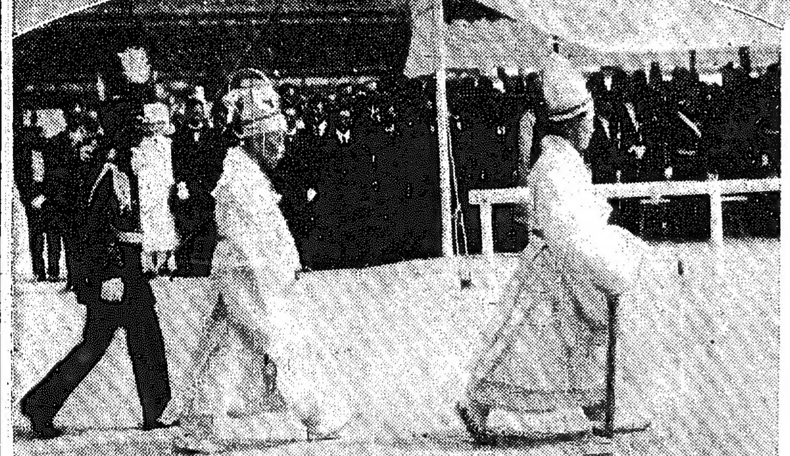
純無鉛ですから
安心して御愛用になれます
つきが良いので
美しい濃化粧が自由自在です
普通の白粉より數倍も濃い
御徳用の品

伊東胡蝶園

京城日報 夕刊
京城太平通一丁目 發行所 合資會社京城日報社

ダイヤモンドユビワ
各種豊富
十八金三十圓以上
プラチナ五十圓以上
京城 村木時計店
電話本局四七一・四七二

けふ、朝鮮曠古の大儀
故李王殿下奉訣式
參列諸員一萬、拜觀者廿五萬に達し
全市民一齊謹愼默禱を捧ぐ



故大勳位李王殿下の國葬御儀は擧國敬悼のうちに十日執行された、この日、微風ゆれて陽差しも暖々しく、北漢山や南山も愁にしづむやうに霞がかゝつてゐる、京城の全市街哀愁の色濃く、敦化門通、鍾路通、黄金町通は何れも戸毎に弔旗をしめやかになびいてゐる、いつもは繁華な京城けふはうち沈んで高聲をせる者もない、金色さんたる大禮服の軍人、文官、禮服の人々、喪服の人々がやみきへやらぬうちから右往左往してゐるのも國葬日らしく、鍾路通り、黄金町通りは純白な服の鮮人や、內地人男女が堵列して人の山をつくつてゐる、取締の警官もこの整理に聲をからしてゐるか。國葬拜觀の人々はぞく〳〵とあとを絶たず、午前八時には正に廿五萬人を超へた、銀行も休み、取引所も休み、たゞ混雜をくりかへしてゐるのは鍾路から黄金町、訓練院一帶、この人出、大禮服の渦は未曾有のでき事である、かくて十日は、國葬がすべての人の心を占めて、しめやかに、靜肅の一日であつたのである。

悲しみの曲に
奉訣の御儀執行
李王殿下の御參拜
訓鍊院齋場嚴肅の氣に滿つ

奉訣式の祭場は朝まだき堤燈の[illegible]がつゐかけて帷幄をこらし、夜もしら〴〵とあけそむる頃には訓練院廣場は白と黑にいろどられた鯨幕をはりまわし祭場には更に純白の木綿地幕をめぐらしてその中に王宮のやうな祭場が浮きだして居る、午前六時半、騎田に騎聲を明かした大禮服の齋藤總督が[illegible]總監官と自動車でかけつけたのをはじめに大禮服や燕尾服、モーニング、フロックコートの列がつゞいて入り込む、黄金町通りの西側は堵列の人の山がどこまでもつゞいてをり、自動車や人力車がはしる、三角形の金色燦たる禮帽と、シルクハットがゆられてゆく、祭場參入者は何れも師範學校內から休憩所なる東大門小學校に入り、車馬の待合はせてゐる師範學校は、人力車と自動車に埋まつてゐる、岡田文相、上原元帥、ベルギー大使、伊藤博邦公、中御門侯、木村長官、島村、矢吹各男、湯淺總監、東拓總裁の姿が休憩室に見え、又本府各局長、在城各團體、各夫人、實業家等六百余名が師範校內で時の至るをまつ、モーニング、フロックコートは式外參列者として休憩室も別となつてをり、係員は正服と略服の人々をよりわくるに大努力をしてゐる

時に八時卅分、南海の先驅をなしたる騎兵隊は[illegible]の騎馬隊と共に祭場に入り、國葬參列者は係員の案內にて幄舍に參入する、つゞいて海軍々樂隊が哀悼行進曲の音もかなしく、海軍儀仗兵、陸軍儀仗兵、諸部隊代表の順で參入し幄舍のあとの廣場に堵列する。これにつゞく[illegible]の列は祭場に入らずに東大門にまわり祭幕の外に、鈴の音につれて行列のざわめきが傳はつてきて場內は大輿御着の近きを思はせて、場內は緊張した靜寂の氣にみつ、やがて

國葬畫報

（上）齋場と御禮拜を終らせられて幄舍へ入り給ふ李王垠殿下（中）御喪服姿の王殿下（下）葬儀委員長の湯淺總監

神輿が祭壇にになはれてしづしづと場內に進み、山縣式部官の先導に祭壇裏に安置され場內の參列者は起立してこれを迎ふ再び靜寂の一ときがすぎて九時半、生前の御德を讃ふる冠帽大刀とかずかずの御遺品が捧持されたのち大輿は黄色の綱をになふ二百五十名の壯士の肩にて靜かに進み、[illegible]たる足なみにてしづ〳〵とおろされる、レール上の靈車に中央に進み、嚴かなる御靈柩もじきに靈車上に安置され、靈車はレールをすべつて祭壇に[illegible]される、こゝにて參列者は係員の案內にて一同退場し休憩所において國葬開始の時をまつ、同十時半、再び參入し、一同着席する

見渡せば祭場前は黑の鯨幕で蔽はれ、左側の木造幄舍內には、文相、齋藤總督、上原元帥、伯耳義大使、伊藤公、[illegible]伯等、綾羅の禮服に威儀を正し、右側幄舍には、李埈鎔、李德榮、李址鎔氏等近親の喪服の外と湯淺委員長、仙石、朴泳孝委員長、及び大輿に陪隨したる、[illegible]氏等の武官が並ぶ、天幕張り幄舍二棟內には文武官官[illegible]羅星の如く民間有力者、實業家等二百名が着床しそのうしろに起立して式外參列員二百餘名がゐる、廣場には諸兵指揮官森岡大將の率ゆる儀仗兵二個聯隊、海軍儀仗兵二個大隊、軍樂隊が堵列する、未曾有の盛なる國葬儀である

謹んで[illegible]すれば、[illegible]宮家御使[illegible]事務官、十二宮家[illegible]事務官、東宮御使[illegible]氏の[illegible]で左側は各の御席に着され次いで一色中佐の先導で[illegible]御使[illegible]氏、[illegible]の先導で勅使松浦[illegible]

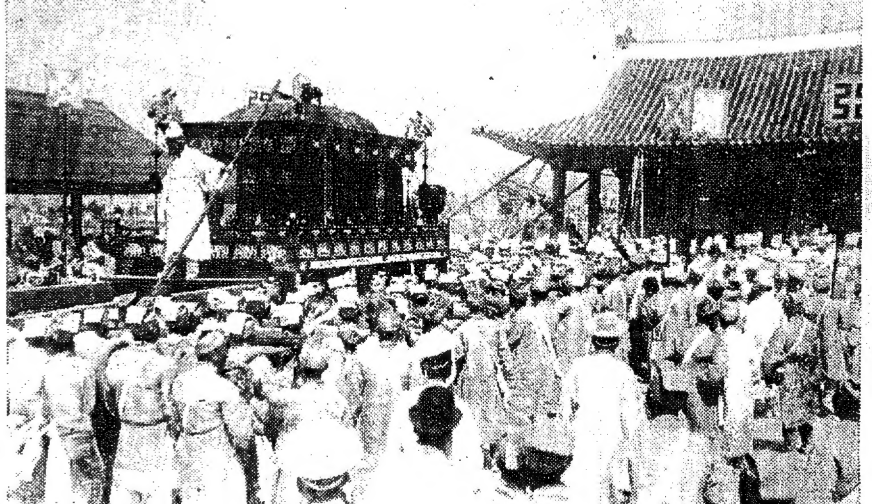
十時參入着床、これを終れば田中[illegible]官の御案內にて李堈公が康武官を從へさせられ右側幄舍內に入られ、まします李王殿下にはしくつきたまひて、喪服にわらじ[illegible]、李武官を從へられて[illegible]幄舍に入られたが、[illegible]くて一同着席によつて[illegible]する者は何れも[illegible]、祭壇前の[illegible]に[illegible]れた[illegible]後兩陛下の御[illegible]、各皇族[illegible]の御[illegible]は祭壇前に供進され、供物も多く、齋藤總督、相各大臣、[illegible]その他各方面より供進の[illegible]はそれにつゞいて祭場外に捧げられてゐる、[illegible]の捧げる[illegible]の花輪は飛雀たるかほりを[illegible]、[illegible]の[illegible]を[illegible]るもの、[illegible]祭壇に[illegible]、勅使はしづしづと[illegible]して[illegible]

[illegible]の陽のなかにとりこんで神々しい極みである、勅使拜禮[illegible]すれば、次いで[illegible]下には[illegible]の[illegible]を[illegible]、[illegible]に[illegible]す、その[illegible]の[illegible]は「吹なす笛」の[illegible]にもつて[illegible]、[illegible]軍樂隊は「命をすてゝ」の曲を奏す、[illegible]前には[illegible]たる香煙の[illegible]に李王殿下が深き[illegible]をされて居り、參列者また伏してゐる、[illegible]くものなく、たゞ[illegible]をかなしく[illegible]するものなし、[illegible]き奏曲の音であり、[illegible]二[illegible]の[illegible]も[illegible]したもの、[illegible]に動かない[illegible]の[illegible]、[illegible]この靜寂を破つて[illegible]と[illegible]、[illegible]はなたてゝ、三發の弔砲

全國の奉悼

東京市 【東京電報】故李王殿下國葬當日の六月十日東京をはじめ各地方においてはひとしく哀悼の意を表し宮內省は廢朝、[illegible]は[illegible]を休んで遙に哀悼の意を表し、[illegible]では管內の歌舞音曲を御遠慮申上げるやう示達したので[illegible]の淺草公園は前夜と一時より[illegible]にて哀悼式を催したが、在京鮮人は勿論內地知名の士も多數參列した外各地でも遙拜式を催し又各軍艦[illegible]の[illegible]および全國各地の[illegible]は何れも終日半旗を掲げて奉悼申上げた

大阪市 【大阪電報】故大勳位李王殿下國葬儀の日大阪市では[illegible]をはじめ各戶は半旗をかゝげ、又港內碇泊の船舶は何れも[illegible]をかゝげて[illegible]の意を表し相愛會を中心とする鮮人各團體では[illegible]式を催したが內地人知名士の參列者多く[illegible]をきはめた、又道頓堀や新世界等の[illegible]は歌舞音曲を遠慮して火の消えたやうな靜けさで全市をあげて哀悼氣分が滿ちてゐた



齋場へ到着した大輿

遺奠儀に始る
昌德宮早曉の行事

故大勳位李王殿下の國葬は十日午前五時半昌德宮殯殿において行はるゝ遺奠儀にはじまる、この日早曉より李堈公殿下、李鍝公殿下をはじめ御近親宗戚の方々目も眩ゆき大禮裝にて續々參入さる、定刻宗戚執事祭儀係諸員等參殿して著席し、六時殿前に禮殿をすゝめ香爐、祝文をおの〳〵その所に置き、西階下に案を置き[illegible]を立て、次いで守陵官および親族、參班員着席す、次いで李鍝公殿下入殿されつゞいて昇殿侍の前導にて喪裝の李王垠殿下參入さる、席定まるや、王殿下、李堈公殿下殿前に跪伏、哀號を唱へになり參班員これに和す、哀慟の[illegible]殿內に滿ふ、續いて王殿下には殿前に四拜され、代獻官は香爐に進みて跪伏してしりぞき、續いて祝文を朗讀し、捧冊員は[illegible]冊を[illegible]にすゝめ[illegible]て[illegible]殿前に進み、[illegible]を[illegible]げ次いで李王殿下、李堈公殿下再び哀號をお繰返しになり、殿[illegible]の前導にて[illegible]殿下[illegible]帝にお[illegible]りになり、これにて式をおはり禮儀を撤し、祝文を焚參班員は敦化門に[illegible]りを待ちたてまつる

梓宮御發靷

午前六時[illegible]白の彩りあざやかなる小輿を殯殿門外に進め、同時に大輿を敦化門外に進め、內外[illegible]儀仗の哀號の裡に素錦を以て梓宮をおほひ、銘旌を殯殿門外に捧出し六時半梓宮は殯殿を出で小輿に奉遷し、次いで銘旌、神帛腰輿、彩輿を敦化門外定の位置に進め、七時[illegible]の[illegible]、林[illegible]委員長李夏榮氏以下十二名敦化門外に伺候し、次いで御親戚李王職高等官朝鮮貴族および參班員敦化門外東西に分候す、次いで李王殿下殿前に進み、齋場を顧みあげ次いで李王殿下、李堈公殿下再び哀號をお繰返しになり、[illegible]の前導にて[illegible]殿下[illegible]にお[illegible]りになり、これにて式をおはり禮儀を撤し、祝文を焚參班員は敦化門に[illegible]

李堈公殿下には喪裝竹杖にて敦化門左側に設けられた[illegible]におこもりになり、大輿を奉送され正六時騎兵の[illegible]、軍樂隊『悲しみの極み』の曲を吹奏し道傍警部[illegible]の先導の下に威風堂々たる陸海軍儀仗を先頭とし黄龍旗、朱雀旗は旭光を受けて燦として輝き錦として雜るは日[illegible]を[illegible]て、大輿につゞいてお馬車にて李王殿下は掌司長[illegible]同乘、續いて李堈公殿下、閔長官[illegible]次官、近衞騎兵隊儀仗第七十八聯隊等悲調を帶びた調べ悲しく午前十時[illegible]として訓練院齋場に入る

弔詞
各政黨より

十日國葬にあたつて、憲政會總裁若槻禮次郎、新正俱樂部所屬代議士[illegible]、政友本黨總裁床次竹二郎、政友會總裁田中義一氏はいづれも弔詞を捧呈した。

の發射をなす、次いで陸軍も弔砲を發射し、初夏の空にうく白雲にこだまして、余韻がいつまでも響いてゐる、殿下は香を進めて御幄にかへられ、次いで各皇族御使、梨本宮御使、李堈公殿下いづれも御燒香があり、次ぎに諸員燒香の香爐五席を設け、先づ御近親よりの順序、文相、上原元帥等燒香して退出し、參列の諸員つゞいて燒香してしずしずと退出し軍隊も各所におけする一個大隊を殘して他は退出す、湯淺葬儀委員長、朴、仙石兩副委員長、御近親、李王職高等官朝鮮貴族葬儀委員は再び着床して諸員退下をまつて退出し茲に嚴儼極りなく哀愁深く國をあげて御いたみ申上ぐる故李王殿下の國葬儀はとどこほりなく終了したのである時に午前十一時十分、黄金町通りは自動車人力車の驅走、大禮服や禮服の通行で混雜した

弔禮砲
派遣艦から發射

【仁川電話】故李王殿下國葬儀參列のため仁川に入港してゐる軍艦[illegible]、[illegible]の兩艦は乘組員を儀仗兵として京城に派遣し軍艦は月尾島沖に碇泊し十日午前十一時から禮砲廿一發發射弔砲の意を表した

對山錄

奉訣式はまづ無事にをはつた。われ等は敢て『無事』といふ。例によつて例の如き一味の行動の如きはそれだけのものである、しかも警官の敏活さは、至く[illegible]中の物をさぐるやうであつた。

◇あの群集にあの燃えつき易い密集たちの、マツチ一本でも隨分大變なことになる。それが大事にならず、ボヤ程度で消しとめたのは、[illegible]官が[illegible]を冷靜沈着の態度を保つて、機宜の措置をとつたからであらう。

◇騎馬巡査の如きも、兎角群衆の混亂に際しては役に立たぬものだが見事に群衆の波をせきとめた。東京あたりで、巡査がやゝもすれば群衆に喧嘩を押賣するのを見た眼には、さすが訓練が違つてゐると思つた。

◇われ等はたゞ涙がこぼれる。一部鮮人が一揆『[illegible]』によつて、[illegible]を夢幻想的に期待するのを、決して笑ふ氣にも躍る心にもなれない。それはあまりに絶望的な態度ではないか。

◇われ等は權力の壓迫によつて、彼等を救ふことは出來ぬ。嘲笑と冷淡とによつて彼等を反省させることは出來ぬ。われ等は何とかして彼等に光明を與へねばならない。やさしくすればつけ上るといつた傳統的の支配階級心理は、もはやその家庭に對してすら悲劇を生む外はない。まして や……。

◇中村東京市長の引退ぶりが片眼でも先が見えると評判がよい、激石の『是公』だもの。

松島事件に絡んで 恐喝で十萬圓受取
一萬千名 益々擴大する
引致さる 旅行先から

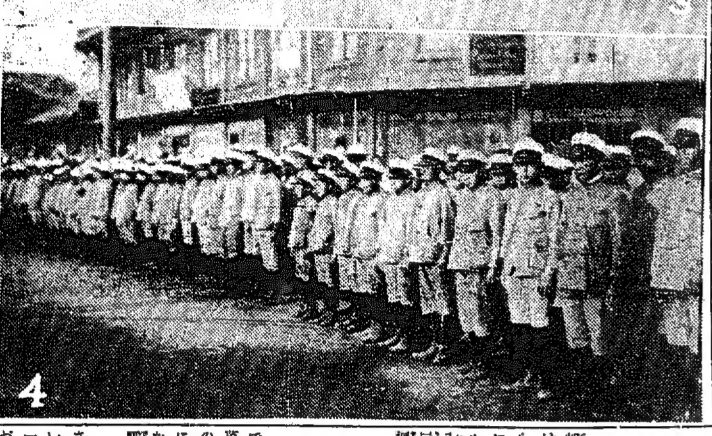
敬悼の氣分全市に漲る

夜あけ前から沿道を埋めた拜觀者の群

十重二十重に堵列して鹵簿を奉送

けふの人出廿五萬を超ゆ

國葬儀の日——明まだきから沿道は人山にうもれてしまつた、夜も寢やらぬ人々は夜露を踏んで沿道へと足を急がせる明け方の大通りは期せずして人のざはめきに安らかな夢を破られてしまふ何しろ沿道の兩側には各學校の學生二萬四千人が配置されるうえに夥しい團體の堵列奉送によつて殆ど余す所なくうまつてしまふから一般の拜觀者は身を置く場所もない、辛くも人家の軒先にひしめきあひながら靈轜の造ひ出る隙さへもない、地の利を得た鐘路三丁目および黄金町三丁目の四つ角、本町四丁目の十字路等には參觀者最も多く十重廿重となつて通路に人山をきづき前列の人々は地べたに坐りこんでしまふといふ有樣だ、このおびたゞしい參觀者は警戒の警官憲兵の命におとなしく服從しながら靈轜が通過する時すべて脱帽して敬虔の態度を表明した、訓練院の祭場に至る沿道から金谷までの道筋につどふたこの日の人出實に二十余萬と註せられる



寫眞班の取締非難

撃戒と拜寫妨害と間違ふ

國葬儀當日の盛觀を國民に傳へ謹んで敬悼の誠意をつくし、曠古の大儀を永久に記録として殘さんとする各新聞通信社の寫眞班は當日所定の位置にあつて遙拜式の光景撮影を行つたが、寫眞撮影についてはあらかじめ當局において嚴重に取締を行ひ寫眞班のために特に相當便宜を許られることになつてゐたはずである、然るに事實はこれに反し現場における係員は徒らに寫眞班拜寫の妨害的行爲に出でかくの如き亂暴な取締方法はかつてその例を見ないとまで内地から出張した寫眞班をして憤慨せしめた、現に本社の寫眞部員など憤慨を旨としてゐるに拘らず暴行にひとしい取締を受けた、とにかく現場の取締係員の態度は非難を受けてゐる

國葬畫報

1 軍艦旗を先頭に海軍儀仗兵の行進 2 大勳位章を捧持せる朝鮮步兵隊將校 3 海軍々樂隊 4 沿道に堵列して奉送する學生

儀仗兵の吹奏する哀愁の行進喇叭

肺腑に銘じて沿道に堵列する拜觀者咽び泣く

騎兵隊の先頭は黄金町三丁目に既に到着して出發の時間を待つてゐた、東側の奉ゆる列頭の騎馬部に續き艦隊乘組の海軍儀仗兵一個大隊は四列縱隊となり三丁目南北側に配列し騎兵第二十八聯隊儀仗兵一個聯隊は黄金町鍾路水標の間に整列して時を待つ、午前八時りうれうたるラツパの音が吹奏されるとそれを合圖に隊伍をとゝのへた儀仗兵は訓練院の祭場に向け靜々と進行を開始する、

崇重な

音波をたどよはせながら吹き鳴らされる海軍々樂隊の奏曲もいとかなしく、騎兵儀仗の進む跡につれて吹奏されるラツパの哀愁にこもる行進曲は肺腑に銘じて寸斷の思ひを起こさせる沿道に密集する人々は感極まつてむせび泣き思はずマブタを熱くする、水をうつたる靜けさがこのおびたゞしい人山に埋もる沿道に漲くの間續けられて行くのであつた

大田の敬悼

【大田特電】故李王殿下國葬儀にあたり大田にては既報の通り道主催の下に内鮮官民遙拜式を木尺運動場において執行したが千余名の參列あり、盛儀であつた、城市内は半旗を掲げひたすら敬悼の意を表してゐる

警戒網を破つて不謹愼なふる舞

不良學生を出した兩學校長鍾路署に召喚さる

哀愁深き十日朝府内各警察署は全部各道よりの應援を得て敦化門より訓練院に至る廿四丁の間に二千余名の警官を配置し蟻のはひ出る隙もなきまでに警戒網を張つて完璧を期して居たが沿道三ケ所において不謹愼な行動が心なき人々によつて行はれたのは遺憾の極みである

靈轜の後尾が昌德宮敦化門前を離れた午前八時四十分普成專門學校生徒が不謹愼の行動に出たので儀仗騎兵の馬が驚き學生が總崩れとなり僅に敦化門方面に波及し一大修羅場を現出せんとしたので儀仗の步兵隊並に海軍儀仗隊は直に銃に着劍して萬一に備へ憲兵の警官と巡査は聲を限りに制止し漸く事なきを得たが一時は大變な騷ぎであつた、犯人數名は直にその場に逮捕されたが普成高等普通學校生徒五十余名はそのまゝ現場に止め校長林勝彬および謝列過過後不穩文書を撒布して民衆を騷がした中央高等普通學校々長佐藤の兩名は鍾路署の召喚により急遽同署に出頭したが目下高等係において嚴重なる取調べを受けてゐる

六十の老人や女學生も交る

國成社前の不謹愼者百五十餘名檢束

午前八時四十五分團成社前を大輿が通過する際西側に堵列せる群衆の背後から大輿に向つて不謹愼な行動をとつた者があつて犯人逮捕のため大騷ぎを演じたので鍾路通り路上に居た

數千の

群衆はスワ一大事と後方に押し返し雪崩を打つて大混亂を來たし婦女子の悲鳴の中に混亂は更に波及して押し倒されて負傷した拜觀者が多數あつたなほ團成社前の不謹愼者は直に現場で逮捕され鍾路署に引立てられたが犯人に延禧專門學校生徒二名の外多數に上り鍾路三丁目警戒本部より

自動車

で續々本署に護送され午前十一時までに百五十名に達して居るが犯人は延禧專門中央高普セブランス醫專普成專門培材高普の學生が多く鍾路署では主謀者とにらみ嚴重取調べて居るが中には六十才以上の老人女學生等が加はつて居る

德惠さま御默禱

奉訣式を遙拜遊さる

【東京電報】女子學習院御在學中の德惠姫は一昨御歸鮮の際京城に親く御見舞遊ばされ一旦御歸京の悲みの中にも女子學習院に御通學中であるが今十日は國葬當日につき麻布鳥居坂李王邸に御謹愼御哀悼の裡に奉訣の御時刻には遠く京城の方に向はせられ御默禱遊ばされた

汽車も電車も人の鈴なり

地方からの拜觀者十萬人 電車は全部運轉

國葬儀では未曾有の御大葬であるだけ、半島はこの日を期して、朝から遊覧さへこめて、哀悼色の悲みに閉されてゐるが、けふこの大輿を奉送したいと數日前から京城に入り込むものが日毎に殖えて鐵道局運輸課では旅客の運輸に天手古舞の有樣である、去る六日からの京城驛だけの乘降客は

	乘車	降車
六日	四、二三〇	八、八二六
七日	八、一〇九	一〇、二九六
八日	七、一〇一	一一、二四五
九日	一〇、五八五	二一、〇四二

であつて今十日は乘降客共優に四萬五千に達する見込みである、その他龍山驛の乘降客や徒歩で京城に入り込んだものを合せれば地方からの拜觀者十萬人に達すべく京電々車課でも五日頃から

百廿台

の電車を總運轉させ、昨九日夜の如きは前例のない終夜運轉を續け殆ど一分おきに一臺の電車を運轉してゐるが、いづれの電車も滿員である、去る八日の電車課の統計にのつた乘車人員十四萬人、九日、十日はそれにも増して非常な増加を來たしてゐると電車課ではいつてゐたが、京城府内は今が雜踏の絕頂に達してゐる

師範學校の煉瓦塀破壞

立騷ぐ群集の爲に 犯人は直に逮捕さる

湯淺政務總監が京城師範學校前を通過すると間もなく午前九時十分門校に潛伏した一名の學生風の男が大聲を舉げると共にハンカチに右を認めた紙を高く掲げ不謹愼の行動に出たので群衆は右往左往して逃げまどひ遂に學校の煉瓦塀二間余を打こはすなど大騷ぎとなつたが警戒中の本町署谷追巡査が直に犯人を逮捕すると共に共犯者と覺しき男二名が師範學校内に逃げ處を本町署古川、遊佐兩部長巡査が協力逮捕した、共謀者とされる犯人は鳥打帽をかぶつて府内竹添町一丁目三六林某らで他の二名は買收されて右の行動に出たものらしく目下警察部係取調べ中であるが共犯者は多數ある見込である

藤原秘書官夫人奇禍

藤原秘書官夫人は藤原總督夫人その他と共に師範學校正門内にあつて大輿の通過を拜觀中なだれ込む群衆の爲倒壞せる木柵につまづき頭部を打つたので早速師範學校内に連込み應急手當ての後松寺夫人附添ひ官舍に引取つた

仁川の遙拜式

寺町小學校で

國葬儀當日仁川府は各戶半旗を掲げ業を休みて靜肅の意を表し府廳では午前十一時寺町小學校に祭壇を設け遙拜式を行ひ、また各學校でもそれぞれ遙拜式を行つた

馬山の遙拜式

參列者五千

【馬山特電】故李王殿下の遙拜式を十日午前十一時より中央運動場において執行したが各階級の官民および軍隊各學校職員生徒五千名參列し頗る盛儀であつた

清津遙拜式

小學生八名日射病で倒る

【清津特電】清津府遙拜式は海岸第三丘地立屋場三千坪を劃し式場とし十日午前十一時より擧行、各官公衙員、各學校職員生徒、在郷軍人、一般市民約五千名參席、神式その佛式、耶蘇式の三儀式により嚴かに執行、三上府尹弔詞を捧げ引續き各官公署代表、各團體代表各町總代、その他有志十名玉串を奉り午後〇時半閉式したが昨日より本日にかけ清津は八〇度の暑さ參列小學生中八名日射病にをかされた

櫻井女史重態

宿痾の腎臟炎で

昨年來宿痾の腎臟炎に惱んでゐた我女子教育界の恩人櫻井女史の病勢ちかごろ悪化し重態におちいつた、ちか子女史は本年七十二歲の老齡で明治六年頃より英語を習ひ十五年女學校を創立し三十年および十二年の二回にわたり渡米し、六十年の長き間女子教育に捧げてきた。

友仙モスリンの有切二百尺(入巾)で金拾圓

儲かつて賣行の良い

東京出切販賣所

電話一口一の寶式消毒器 特長 廣波商店

ゴウうにすぐきく ノーシン

中風病 普光山本坊

バリカンの王樣 伊藤萬藏商店

移轉披露木炭廉賣提供 品質優良、量目確實 山内燃料合資會社

時計 貴金屬 金銀鎖及メダル 寫眞機材料一切 幻燈器 株式會社大澤商會京城支店 京城本町壹丁目

故李王殿下國葬 記念寫眞繪ハガキ發賣仕候 特約販賣御希望の方は至急御申込相成度候 京城旭町一ノ二七 河原寫眞館 電本二一九八一

帝麻 テイマイ リンネル 尾琴屋

第一回新柄品 天賞 賣出 丸丹呉服店

A 本店 支店 銘仙 絽羽織 紹縮 モスリン 子供服地

茂山の筑前話會（後方の軍服は辻守備隊長）

來年度の治水工事
着手區域は審査中

土地改良の水利事業は資金關係と共に本年度より増加することになつてゐるが水利事業には河川の治水工事が基礎となるため總督府では其の治水事業中工事着手の區域に關して關係地方民よりの申請多數に上り土木課においても來年度着手ケ所につき審査中であるが來年度河川工事の豫定は大體次ぎの通りである

洛東江 本年度豫算六十萬圓を計上した同江工事は土木官制の發布が遲れたために近く着手するが所要額約十萬圓で殘額五十萬圓は來年度豫定額六十萬圓に繰越し合せて使用する筈である

漢江 龍山防水、架橋工事のため本年度七十萬圓計上し大體年度中に支出するが來年度額は七十萬圓である

載寧江萬頃江 は繼續事業として先年より工事中のもので來年度所要額も本年と同じく載寧江五十萬圓、萬頃七十萬圓である

大同江城川江 工事調査のために本年度に萬五千圓宛を計上し居り來年度も同額で本年度額は全部支出の見込みである

龍興江 本年度は二萬五千圓を以つて調査を行ひ來年度も同じく二萬五千圓を計上の筈である

大寧江 十萬圓の豫算にて本年度より制水工事を開始したが本年度は二萬圓を増加し十二萬圓をもつて工事續行をなす

この外の治水事業は目下のところ殆みなく水利事業のため地元民よりの申請による既施河川以外の治水工事は出來ないといはれてゐる

十四年度歳入出現計
大藏省發表

【東京電話】十四年度歳入出現計は左の如し（十五年四月末）（單位圓）

▲歳入經常部計	一、二〇三、〇四〇、三三八
前年度に比し	三八、九二八、二八八増
▲臨時部計	五五一、六一四、八二三
前年度に比し	八七、一七九、八一四減
▲歳入總計	一、七五四、六五五、一六〇
前年度に比し	四八、二五一、五二六減
歳出經常部	
皇室費	四、五〇〇、〇〇〇
外務省	一五、二六二、〇〇八
内務省	四〇、三〇九、六二一
大藏省	二五九、一九二、三一九
陸軍省	一五六、五九〇、四七四
海軍省	一一五、一九九、〇七一
司法省	二八、六五一、六七八
文部省	七四、三三三、五二三
農林省	二二、〇〇一、一六一
商工省	三、〇七六、四五九
遞信省	二三六、七三二、二七九
經常部合計	九五四、八三九、三九三
前年に比し	三三、三九三、三二八減
臨時部	
外務省	四、四三六、八七〇
内務省	一六二、二九七、二一九
大藏省	三五、二六三、三〇三
陸軍省	三六、二四二、二〇六
海軍省	九一、九五五、一六〇
司法省	二、三四三、八三六
文部省	一九、二七一、八六一
農林省	二〇、三一四、七九七
商工省	七、四〇〇、八三三
遞信省	七〇、一五一、五三六
臨時部合計	四四九、八七六、六一〇
前年に比し	五七、八八七、八一三減
歳出總計	一、四〇四、七一六、〇〇三
前年に比し	九〇、二八一、一四〇減

新義州の時の記念日
十五日に繰下

【新義州】新義州府では十日の時の記念日を十五日に繰下げ全市にわたり徹底的宣傳を行ひ時間勵行觀念の普及に資する計畫であるが當日の方法は大要左の通りである

一、電氣會社は正午五分前一齊に點燈し正午に消燈す、
一、郵便局は電氣會社に正確なる時刻を通報すること
一、各工場では一齊に汽笛を吹き鳴らすこと、
一、寺院、教會等にても同時刻に鐘を鳴らすこと、
一、學校に於ては當日時に關する講話を行ふこと、
一、市内各時計店は時の宣傳に援助となる裝飾を店頭に設くること、
一、自動車で宣傳ビラを撒布すること
一、時間勵行の宣傳指示をなすこと、

片端から滯納處分
肚をきめた沙里院當局

【沙里院】金融梗塞中でも[illegible]あるまいといはれてゐる沙里院に滯納の多い沙里院學校組合では時によると學校經營の支障にさへ困る位でこれが整理は當局の頭を惱ます問題であるがそれでも大切の財源ともいはうか改選の時機に至ればさしもに多い滯納がいつの間にか片つきしかも候補者の競爭が、ひどければ、ひどい程それだけ、滯納額が減少するといふ實例があるので、當局でも、この機を以て滯納整理の一區劃となし常には余り手ひどい督促等は差控へて居たやうだが本年の改選は幸か不幸か各方面の妥協なり、無競爭に終始した關係上當局の折角の期待も全然裏切り額の大きな滯納は依然整理がつかないのでやむを得ず本月十五日頃からこれ等滯納者の財産を片つぱしから差押へいよいよ滯納處分を決行することにはらをきめたらしい

全州面起債
排水工事計畫

【全州】全州面では今年度において例年水害で惱かされつゝある高女附近から[illegible]に至る排水工事に着手することになつたが工事費三萬三千五百圓の内一萬五千圓は地方費から補助を受け一萬五千圓を面起債によらねばならぬのでその筋へ起債認可申請中であるが年八分の低利で近く認可されるはず

各地蠶況

鳳山郡 一般を通じてまづ順調に進み九日には[illegible]から蠶繭の送り一斗ばかり既に選つて來たその成績に見ると二三等品には殆ど合格するらしひ、各方面全部の上簇期は十五日頃と見られてゐる

振威郡 目下五齡四五眠日にしておそきは四眠中にあるものもあり、天候極めて順調なるため生育また良好である、本年春蠶收繭豫想は三百石にして昨年の二百五十石に比し二割の增收となる郡では九日よりこれを共同販賣に附するはずで落札者は京城興業會社である

夜間演習
新義州守備隊

【新義州】新義州守備隊では八日夜鎭江山附近において夜間演習を試みた銃砲の物凄い音に驚く鮮人は一種心持ちよく聞きなされた、この演習は豫定行事で他に何等の意味を有するものでないと井之上隊長は語つてゐた、

平南六郡の松けむし退治
三千町歩を四回に亘つて徹底的に驅除する

【平壤】平安南道における松けむしの被害は年々擴大し甚だしきものは全林を擧げて青色を見ないところさへある、今年もその時期に入つたので道當局においては最も被害の多い、大同、中和、龍岡、江西、平原、安州六郡の林業技手を召集して八月九日の二日間これが驅除方法について協議した、驅除は事前の方法でまづ四回にわけ第一回は郡內被害地全般にわたり林野の所有者又は附近住民をして從事せしめ必要ある場合は補助雇又は賃上の方法によつて實施することゝして第二回および第三回は今月下旬に被害地中現在良好の林相を有し今後被害のおそれある重要なる地點を指定し面職員總出で里民を指揮して驅除を行ひ第四回は來月以後誘蛾および産卵期を見て林野の所有者をして實施せしむる計畫を立て徹底的驅除に努むる方針であると從來は經費の關係で萬全を期する事が出來ない感もあつたが今年は林野に對する補助金も約二千圓ありこれに地方費から一千圓を出して約三千町歩の松林の松けむし驅除をする

水飢饉の新義州
一日六時間給水を二時間給水にする

【新義州】新義州も夏期に入れば水に苦しめられて居る新義州府民は今さらに水質の惡に惱まされむとして居る八日現在の貯水量は七萬五千石であるがこの內四萬五千石は飲料不適なので殘り三萬石しかない譯である然して一日の使用量は約三千石であるが內一千石は集水井から供給するので結局貯水池からは一日二千石の水を出して居る事になる、この勘定から行けば十五日分しかない、實に心細い次第である、府當局は今更の如く頭を痛め一方節水宣傳を行ふと共に又々給水制限を行はんとして居る現在午前、午後二回で六時間供給して居るを一日二時間給水に短縮しようと目論見て居る、これで實際不自由の極であるがやむを得ぬ、かうなれば府民も極端に節水を實行し風呂や洗濯は非水を使用するやうにでもせねばなるまい

國葬を前に國境の警戒
憲兵警官を增員

【新義州】故李王殿下の國葬に際し不逞團の策動が種々に宣傳されて居る折柄國境關門たる平水においては一層これが取締を嚴にし警官および憲兵の列車乘込を増員し周到なる警戒を加へ萬一遺漏なきを期して居た、これに關し國境檢事局高等警察部長は語る『今度の國葬に便乘して何等か策動しようとした處で何が出來るものか、彼等の胸中には躍い信念がある、平北、平南、黄海の三道を突破せねば京城に出られはせぬ、國境をこえて入京しようなどと大それた事を企てゝ見た所でドッコイさうはさせぬみんな片ッ端からとらえて見せるよ、京城ではなかく大手柄をやつたね、あれは實によかつた、未然に檢擧したので社會の安寧をみだすやうな不祥事を惹起せずに濟んだ、道内にも天道教徒は大分あるやうだが心配は入らぬ兎に角宗教が信徒の信仰心に乘じて事を構へむとするは甚だ怪しからぬ事である、今後當局の取締は必ず何とか變つて行くであらう、又然らねば民衆を救濟すべき立場の宗教がかへつて民衆を窮地におとし入れる結果を招來することになる』

旱魃から馬賊に
長春地方の農民

【長春特電】本年は降雨なく時今百度の炎熱にて全滿洲の旱魃のため各地に水涸れ絶えず農作物の播種出來ず發芽不能と枯るため今秋の收穫絶望にて農民は飢餓を抱き賊に投ずる者多くまた鮮人農民等も生活の道なく內地人に救濟を求めその一部は滿鐵人夫に採用せるも數十萬の彼等を救はれず惡化の兆あり、また凶作は滿鐵の收入に大影響あるため滿鐵は各地に調査員を巡遊して調査中である、なほ吉林督軍もこれを憂慮し八日縣知事に命じ吉林關帝廟に祭壇を設け雨乞ひの大祈禱をした

熱のない市民
全州の報告會

【全州】去月二十八日全北の重大問題を掲げて上城し要路大官と接衝しつゝあつた久永市民會長、松澤議員兩氏は陸余の上五日夜公會堂に報告會を開催した、出席者は各町役員のみで一般の來會者は少數であつたがいやしくも全州否全北の死活問題とも稱せられる重大問題なるにも拘らず市民の熱のないにも程があるとの聲が高い

營林廠の筏
昨年より少い

【新義州】營林廠直營の筏は七日までに四十五臺二萬九千九十八尺締到着したが今途中流下中のもの約十二萬尺締で毎日數臺づゝの到着筏がある、然るに今年は水量減退のため例年に比し筏が少く即ち大正十三年の同期にはすで百十九臺、大正十四年は百十三臺到着してゐたなほ民間側の筏も大體同樣

高齢者百五十名を招待して敬老會
廿五日木浦で開催
一日を愉快に過させる趣向

木浦在住の七十五歳以上の老人は現在內地人四十六人鮮人百十人計百五十六人であるが、これ等の人々を慰めかつ一日を愉快に過させるため木浦教育會と愛婦委員部が主催となり來たる廿五日小學校で敬老會を催す事となつた、當日はこれ等の人々を悉く招待し各學校から選拔した色々の餘興その他を見せ茶菓の饗應をなすと共に紀念として小學校女生徒の作つた美麗な紙入れや巾着を贈呈しおみやげの時雨菓子などを贈附すると

紙上放送局

【新義州】府內緑町九番地無職張鳳瑞（三〇）は一定の生業を有せずかつモルヒネ中毒者で生活にも窮して居たところから良からぬ心を起こし本年三月十一日午後八時頃府內老松町四番地金信範方に忍び入り同家入口にあつた靴を窃取したのを手はじめにトロに味を占め去る五月二十七日に至るまでの間に三十九回にわたり竊盜を働いた事が發覺し取調べの末局へ送られた

○

【大邱】六日午後二時頃大邱府內に立入り線路に耳をあてがひ列車のきしる音をものずきにきいて居た住所不詳の鮮人が列車の車輪に首を斷ち切られたが身元不明の爲假埋葬に附された

○

【平壤】七日午後一時頃九十歳位の一鮮人が平壤署に牡丹臺普通門外でたゞ今三人の強盜に襲はれ現金十余圓入の金入を強奪されましたとあわくなつて駈込んで來たので警察の常識を備へし[illegible]に搜査し[illegible]たが[illegible]もなく本人に怪しい點があり取調べた處其は平壤府[illegible]といひ集合の[illegible]の[illegible]を十圓程費ふたが一本も當たらないので[illegible]の申僞をした事を自白した

○

【平壤】平壤府公平面[illegible]里林致木（三二）の妻金氏（二七）は一日午後三時頃夫林と格鬪喧嘩をなし夫に毆打されたので悲觀し自宅裏の李の樹で縊死した

仁川讀者大福引抽籤
九日午後から擧行

【仁川】既報本紙仁川讀者優待大福引抽籤は九日午後三時より本社仁川支局で本社[illegible]通信部長、[illegible]仁川支局主任立會の下に販賣店主八中村氏仁川主任補[illegible]氏によつて公平無私の抽籤を行ひ、一等以下八等までおよび等外受賞者を決定したがその結果は十五日新聞に折込通報するはずであるから仁川愛讀者はそれによつて販賣店につき現品と御引換ありたし。なほ疑問の點は仁川支局若くは仁川販賣店に御照會を乞ふ

で例年よりも抽籤延してゐる

滿洲金剛山探勝

【安東縣】安東山岳會は本年從來の千山探勝に成功した處から滿州金剛山探勝計畫をたて鳳凰山松氏等の肝いりで十三日擧行する事となつた、なほこの七日は雨天山嶽隊を組織する由

自轉車競走會

【仁川】仁川輪友會主催の自轉車競走大會は十三、十四の兩日間午前八時より花町埋立地において盛大に開催のはずである

面議員初會議

沙里院面事務所では八日午後一時新議員の初會議を開催し左の議案を諮問に附して滿場一致の賛成をとりかつ一般議決上に關する懇談を遂げ午後五時散會した

面營電氣料金徵收規定繼續施行承認申請の件

消防役員表彰

【平壤】平安南道安州消防組の組頭飯田勝五郎、副組頭小川富之助の三名は二日功勞顯著なる旨を以て青木平南道知事より表彰せられ各銀盃一個づゝを授與せられた

聯合運動會

【仁川】富川郡內公立普通學校聯合運動會は十三日午前十時より[illegible]公立普通學校の聯合運動會を開催するはず、

ぬくて

【平安南道】平安南道中和郡[illegible]面[illegible]里金村夏二郎は六日午後七時頃同里より南方約六町の楓井里に通ずる道路上で三名の子供と遊戯中突然猛獸大の野獸一頭現れ食へ去らんとする處を附近の畑に草取し居たる父金村夏が發見直に外六名の者と追跡したので約五十間位の山腹に獸を捨て山中に姿を沒したが被害兒は左右頭部および左胸部その他に重傷を負ふたがさいはひに一命は取とめた

鮮銀團勝つ

（安東縣）安東庭球界で鳴らしてゐるポプラ倶樂部と鮮銀安東支店チームとが八日午後四時から滿業會社所コートで試合開始ポプラ軍優勢であつたが鮮銀軍時長期に[illegible]倒され惜敗したスコアは左の如し

鮮銀	ポプラ
◎◎田久保松	×川村喜多
×池田安藤	×秋山[illegible]
×岸本風山	×◎徳野中原
×○荒木河內	×佐藤稻葉
×中澤谷岡	×◎東坂大久保

金融團優勝
元山庭球リーグ戰

【元山】運動協會主催同業元俄後援春季庭球リーグ戰は去る五日から擧行參加チームは金融倶樂部▲職員團▲元中▲元商▲友團▲海友團▲大南青年團で八日金融對遞友で優勝戰を行ふたが金融野村組の奮鬪目醒ましく遞友團を總嘗にして優勝した

送別庭球試合

安東の官民有力者が運動奬勵の爲め組織しAOB倶樂部の常任幹事として獻身的の努力を拂た滿鐵安東販賣課長加藤榮之助氏は今回大連本社の販賣課長に榮轉したので西澤領事大田地方事務所長世良通新聞社長大倉江商會社長池上三井物產支店長小川高女校長其他の幹部員は十五日正午地方事務所に會合協議の結果十三日山下町滿鐵コートに送別庭球試合と送別宴を行ひ更に記念品を贈る事に話しを纏めた

地方集會

◇清津在郷軍人分會 十三日午前八時より清津神社廣場に集合して本年春季總會を催す

地方人事

▲伊藤庄次郎氏（營林廠長事務取扱）出城中の處九日歸任
▲柳江重助氏（鴨江木材理事長）新山方面に旅行中であつたが九日朝歸新
▲大井利明氏（新義州公立中學校長）新任挨拶の爲め土居高普校長の案內にて九日市內各方面歴訪
▲松澤貞海道財務部長 七日沙里院に來たり開國旅館に投宿官公署銀行會社等を歴訪新任の挨拶をなし八日午後は專ら一力に於ける官民有志の歡迎會に臨み九日載寧に河川改修工事の状況を視察し海州へ歸任

全鮮庭球選手權
慶南北豫選

時日　十三日午前九時より
場所　大邱三笠町公設コート

會費 一名につき一圓、但し雜費を含む▲申込六月十一日までに本社大邱支局又は教育會庭球部事務所（元町玉村書店）宛に申込むこと▲用球硬一ダース庭球ボール▲競技新ルールによる

主催　本宇大邱支局
後援　大邱教育會庭球部
　　　玉村書店運動具部

第二回化學工業博覽會名譽賞牌受領

溶解性の理想的な

◯ミツワ石鹸

好く溶けながら溶け過ぎず

「決して中途に溶崩れる等の憂ひは絶對にございません。即ち柔か過ぎず、堅過ぎず、水にさへ忽ちクリームの様な細かな泡を、豐かに立てながら、而も其減るや極めて少ないのです。加之、邦人好みの芳香は何處迄も温雅に、最後まで全く同じ調子に、氣持好く使ひ切れて、些しの無駄とても無いのですから、經濟の方から觀ましても」

◯ミツワ石鹸 こそ
一番お德用です。

◎ミツワ石鹸
不斷の品質向上の爲に、日夜科學的研究に沒頭しつゝある主なる技術家諸氏
藥學博士
藥學士　小平勁氏
藥學士　河村正臨氏
工學士　三澤次郎氏
工學士　野中正夫氏

（實用ノ形ミツワ石鹸）

本舖　東京　◯丸見屋商店

(ミツワ家庭常識文庫十五、六)

畫から

美人が出て、子を持って又もとの畫に歸つたお話

中村吉右衛門

これは支那のお話でございます。唐の進士の趙顏と云ふ方が、或畫工から美人畫を送られました。見て居りますと益々戀しくなつて參りましたので、其畫工に、「斯う云ふ美人が、生きて出てくれたら何を放擲つても妻にし度いと思ふと話をしました。畫工は「これは私が心を籠めて描き上げたものですが、それ程お氣に召すなら斯うなさい。此美人には眞々と云ふ名があるのですから、百日の間眞々の名を呼んでごらんなさい。するときつと返事をしませう。其時百家の彩灰酒を濺きかけておやりなさい。すると此美人が生きた人間になります」と敎へました。趙顏は畫工の敎へた通り一心に眞々の名を呼び續けました。百日目に、[illegible]しい聲で、返事が聞えましたから、しめたと用意の彩灰酒を濺きますと、美人は靜かに歩き出しました。眞々はついに此趙の妻になつて、言語動作飲食に至るまであたり前の人間通りで、お呼出になりましたから、お仕へ申しますと云つてまめやかに仕へて、一年の後には可愛らしい子まで出來ました。友人が、趙の家庭を見て、忠告をしました。畫の中の美人が生きて働くと云ふ事があらう筈のものでないから、これはてつきり妖怪に違いない。いつか災が君の身にふりかゝらうから、今の中に始末した方がよからう。私の所に、靈刀がある。それを送るから、斬つてしまつた方がよからう」と云つて其方術力のある刀を送りました。其刀が屆くと、眞々はさめざめと泣いて、「妾は元南岳の女仙なのですが、畫工に姿を描かれたので、あなたの目にとまり、此世の人間になりましたが、今疑を受けてはもう居られません」と云つたと思ふと子を連れて畫の中へ歸つた。するともとの彩灰酒を吐き出しました。畫には前になかつた子どもがかき添へられてあつたと云ふ三十三間堂欄木の出來の樣なお話でございます。五月雨の陰然に斯樣なお話も慰みでございませう。此頃の樂の一つに敎へられますものには入浴がございます。洗料のミツワ石鹼が、作用が穩和ですから、膚をあらさずに汚垢が落ち、生々とした滑らかな膚となり心持も晴れやかになります

發賣品目錄御申越次第送呈
東京橘町 丸見屋商店
營業所 下谷區二長町

●中村時藏 「五月雨や蟻も居眠る洞のなか」など、古人の句にもあります樣に、人間もとかく、出かけますのが、おつくうになり勝でございます。おつくう也なりますときりのないものですから、氣をひつたてる樣にし度いものでございます。朝洗面の時、ミツワ煉歯磨を使ふことなども、氣分を爽やかに引き立てます方法でございます。

ミツワ煉歯磨は一度お使ひになりました方は、これに限る樣になりますと云ひますのが、よく煉歯磨にありまする樣な舌味もなければ、臭いところもなく、氣が爽やかで、味に亦しさがありまして、用ひて居りますと、胸もすつとする樣になります。

歯を白く滑らかに磨き上げます上に、歯ぐきをひきしめますから、歯の健康の上にも申し分のないものです。味や香の爽かなものは、これがあと口に殘るものですが、ミツワ煉歯磨は、用つた後で、玉露なり紅茶を頂いても香味にさわりがありません。

●ミツワ歯の粉 皮膚のあれをふせぎきめを細やかにする芳香健康剤 大 壜 金五十錢 徳用大壜 金壹圓六十錢

○青年必讀辭書!!! 奉仕的大特賞!!

大好評撰拔書 ―信用ある良書の撰擇を誤る勿れ―

五冊揃ひ只の貳圓

右の模範的辭書五冊定價九圓の處賞物宣傳の爲五冊一時に御註文者にはタダの貳圓に大割引す

(代金引替は引替料共二圓五十六錢)

特大特典供提!! 外に送料廿八錢 此際至急註文者には先着三千名限り

金壹圓の圖書券進呈

圖書券は何時でも御希望の圖書と御引替が出來ます(圖書目錄附呈)

最新模範 手紙大辭典

●本書は手紙研究會の諸先生が多年研究の結果今回發行せられし手紙文にして、他に類例の無い簡明的流行式組合せの新考案に成り●日用文●ヘガキ文●口語文●候文●商用文其外手紙百般一切の交際に至るまでどんな手紙下手な人でも本書一冊で必ず上達す

總頁約四百頁 並製洋裝美本 定價二圓五十錢

男女愛の手紙

●戀は人生の花にして樂しく嬉しく又悲しきものである、本書は男女間の愛の手紙文集にして、戀に悩める若き男女が胸に秘めたる切なる思ひをどんなに書いたら思ひが通ずるか、如何なる手紙が相手の心を捉へうるか、戀の手紙を書く時スグ役に立つ絶好の參考書

永井湘南先生著 新形洋裝三百余頁 定價一圓五十錢 送料六錢

男女生殖器圖解 全書

●生殖は人生の最大事の一たるに係はらず古來之を秘事として人に語るを恥ぢ生殖器につい不衞生に陷り不幸を招きつゝある者多し、昔は嫁入道具の一として本書の如きものを必要としたりと云ふ、本書は圖解入にて男女の生殖器及性交に關する研究書にして青年男女必讀の書なり

人より聞くことを得ず、又は如何に求めても知らずして…(以下判読困難)

三体ペン字くづし辭典

●現今はペン字万能の世の中である、手紙書くにも、帳簿に記入するにも日常百般總べてペン字である。本書は此の必要極まるペン字の書き方を、楷書、行書、草書、等に一々文例を示して手本と辭典を兼ねたる無類の便利重寶な必備の寶典也

新型洋綴上製 定價一圓五十錢 送料六錢

五分間 演說秘法

●宴會集會式辭挨拶を始め演說から下手では出世は出來ぬのみでなく、恥はぬ恥をかく、本書は如何なる人でも必ず聽衆を感動拍手せしむる急所要領を、誰にも分り易くスグ實地に應用出來るやう、一々例を舉げて説明し五分間式辭挨拶及演說の心得と態度身振言語の使ひ方等所謂演說の眞髓を詳述し、附錄として後藤尾崎氏等の名演說集を附す

日本雄辯研究會 三六判三百六十頁 定價一圓七十錢 送料八錢

●右五冊組合せ註文者には(ハガキで申込次第代金引換でも急送す) 五冊組合せ註文者の外は割引なし、一冊宛の註文は定價通り送金の事

發賣元 東京京橋木材木町三 振替東京七一六六九番 泰東社特賣部

お金で買へぬ樂みは是

又と得難い珍品・珍畫・珍寫眞ぞろい

○眞正美人裸體寫眞
○男女生殖器 圖解新書
○男女夜の玉手箱
○新婚の當夜
○春色梅ごよみ
○男女の密書
○文句入 美人札形珍畫
○男女秘密草紙

右八品は定價四圓の處今回一千組限り特別大割引八品切となならぬ内今スグ御註文あれ(誰にも知れぬやう嚴封密送す)

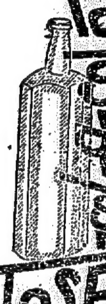
(後金引替はハガキで「一號八品送れ」と申込次第一圓三十錢で急送す)

只の壹圓にて投賣す(帶送料十五錢)

東京京橋松屋町二 振替東京七四六三四 日本民衆協會 珍書部

BLUTOSE・BLUTOSE・BLUTOSE・BLUTOSE・BLUTOSE・BLUTOSE

健康は人生の至福



剛健なる心身の構成に

正しき補血強壯增進劑

ブルトーゼ

芳香美味・食慾亢進・連用好適

本劑の種類及適應症	
補血強壯增進劑 單味ブルトーゼ (一ケ月分 金三圓二十錢)	
神經質疾患特効劑 アルゼンブルトーゼ (一ケ月分 金三圓七十錢)	
腺病質特効劑 ヨードブルトーゼ (一ケ月分 金三圓七十錢)	
健胃補血強壯劑 キナブルトーゼ (一ケ月分 金三圓七十錢)	
呼吸器系疾患特効劑 グアヤコールブルトーゼ (一ケ月分 金二圓六十錢)	

發賣元 本舖 大阪市東區道修町 藤澤友吉商店 支店 東京市日本橋區本町 京城府黄金町四二

―說明書文獻進呈―

BLUTOSE・BLUTOSE・BLUTOSE・BLUTOSE・BLUTOSE・BLUTOSE

武者人形の蟲よけに……

名實ともに世界一のある

商標 實篩 藤澤樟腦 大形・中形・小形・正方形

品質純良 芳香爽快 奏効確實 使用輕便 包裝親切 永保經濟

近來品質の粗惡な類似品が續出しました「樟腦」の商標に御注意願ひます

實劑 各地藥店 化粧品店 藤澤友吉商店 大阪・東京・京城

醫學博士 古城憲治

賛化病院

京城府明治町一丁目 電話本局二四〇番

內科 小兒科 入院隨意 普通病室及傳染病室

りん病 せうかち

奏効確實 金式圓

心配ご無用 キットよくなる キゝメ早キ

リベール

惡性用特製 輕症用 藥價 五日分壹圓 十日分貳圓 參圓 五圓

大阪市南久太郎町堺筋 製劑師 竹村幸次郎 竹村製劑所 振替大阪三三六〇番 ●全國到ル處ノ藥店ニアリ

登錄商標

一番ヨクキク

雞冠の渦巻かとりせんかう

大阪土佐堀三 大日本除虫粉株式會社

わがライオン歯磨は斯界の權威たる東京化學工業博覧會に於て、最高の名譽を荷ひ、その品質優良の事實を最も明白に證明されました。

名譽賞牌受領

●頭痛といへば!一も二もなく ノーシン

優良な技師に依て作られた優良な品

かたツター眼のみなさい醫學博士森田資孝先生推賞のむさスグキク頭痛藥にして……頭のボンヤリした時頭のクシャクシャした時なさスグ爽快となる◆全國藥店に有

一番よくきく 日ヤケ止は

クラブ洗粉本店謹製の

クラブ美身クリーム

此のクラブ美身クリームは素顏の美を增し白粉の附を良くする品質第一アレ、日ヤケ止にして畏くも

皇后宮職御用品

たるの光榮を辱うしてゐまり……

松前屋五郎藏

（帝キネアシヤ作品）

紙上キネマ　―◇―

原作脚色　木村一馬
監督　森本登良男
主演　市川百々之助
同　阪東嬰昇
同　片岡童十郎
同　東良之助
同　嵐德太郎
同　山下澄子

梗概

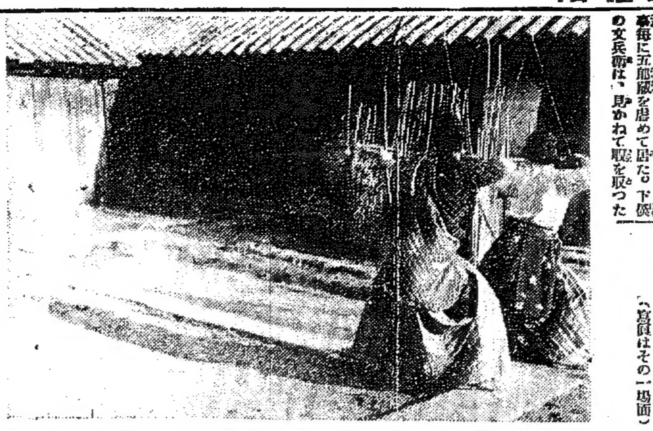
その年は近頃珍しい凶作で、百姓は悲惨であつた。しかも代官は容赦なく重税を課して私服をこやして居た。五郎藏はやゝもすれば暴擧に出でんとする百姓達を鎮撫して居た。

後妻のお牧は、一寶子鐵之丞に家督をつがせんと、弟三郎と謀つて事毎に五郎藏を虐めて居た。下僕の文兵衛は、見かねて暇を取つた。五郎藏は自分ゆゑに人にも家にも大きな波瀾を起こさせたことを思ふと江戸へ出立する覺悟をきめた。五郎藏は惡八國江に狙はれて文兵衛を訪れると、文兵衛は、代官の爲に傷を受けて居た。

百姓達が代官に嘆願すべく集まつて居るといふことを聞いて、五郎藏は鎮撫に向ふ途中で、悲慘な老百姓に出會つた彼は自分が代つて折から酒遊びに興じて居た代官に嘆願した。

けれども彼はかへつて代官の怒りに觸れて縄をかけられんとした。彼は逆に憤然として村のため百姓のために惡代官と彌三郎をたふし捕手の囲をのがれて江戸に走つた

（寫眞はその一場面）



佐賀の猫

【67】　南海夢樂作　石井滴水畫

必ず引受け申す

この時金兵衛は心の中で金「ハ、ア讀めた、當たらずといへども遠からず、こういふ僞婦人を選としての仙國住居はこりやこの婦人から起こつた事に相違ない！」こう推測したのは無理のない處置も今も人情に變りはございません、てつきり禪師から助語をくつたものだと考へた、市之丞に聞いて來て見ると、なるほど貧下諸の住みさうな裏長屋で、隨分お粗末な建物ながら、家の裡は割合にとゝのつてゐる、市『さア、どうぞ見苦しい住居ではございますが、お上りなさるやう』金『イヤ、お構ひ下さるナ、然らば遠慮なく』要介にならうではござらぬか』『貧乏御免！』と坊さんも無頓着に座敷へ上がる、茶やタバコ盆の接待をして、市『さて和尚様、遠い

九州からこの都へ上つて、か樣な果敢ない暮しをしてをります譯ゆへ、諦めて身持ち放らつの結果と想像されるでございませうが、實は是なか樣の次第！』と東源兵衛の切腹から、兩人が夫婦となつて九州を出た顚末を物語り、市『家内は死に分れ拙者は生別れをして國元を出ましたが、ほのかに聞けば我父伯右衛門も、東先生のお跡を追ふて、切腹をいたしましたとやらもはや世に出る望みのないわれく夫婦、たゞこの子供を生ひ育てゝ鍋島家のお役に立てるより外には樂みのない身の上となりました、それについて國許を出立の砌江戸へ出たら稻垣氏をお頼り申すやうにと、與々も父伯右衛門から申されましたが何分子供を抱えての氷の道中、萬一の事があつては取返しがつかぬと、つい子供大切の親心から、江戸までは足を伸ば

[illegible]

紙上病院

慢性腫物

【問】　七年來頭に腫物を生じ醫師の藥を塗ると一時は治りますが又出て今日におよんでゐます一體かやうな腫物は塗り藥だけで全快するでせうか、右お出來の關係ですか體の各部がコリ少し運動をやると精神が活潑しまず、どうでせうか（慶州郡北小谷彼造）

答＝醫者に見せて治ればその藥をつけなさい、體のコリは腫物とは關係ないやうです（瀬戸皮膚科醫院長）

ワキガの治療

【問】　ワキガの治療法をお尋ね申します（全羅北道井邑無名生）

答＝腋臭の根治療法は臭い汗の出る所を切取る事です、しかし煩はしいのは全身がにほひますから切取れません、輕いのなら錫骨の下を洗つて焼きミョウバンを磨りつけて置けばにほひません（瀬戸皮膚科醫院長）

ホロセの治療

係から＝南大門通り山口さんもこの答へを参照して下さい

【問】　本年二月ゐレイの腕に中毒して顔手足など露出してゐる所に粟粒位の吹出物がして、かゆくてかきますと見る間に幾個でも増加し醫師にかかつて一時なほりましたが時々かゆくなつてかけば以前と同じ様になります治療法を御尋ねします（釜山草梁富山）

答＝蕁麻疹（ホロセ）でせう、蕁麻疹は物の中毒および腸の悪い時出ます、貴下のは慢性ですからマラリヤの藥（エンサンキニネ）〇、五グラム每日服用して御覧、なほる事があります（瀬

齒が生へぬ

（戸皮膚科醫院長）

【問】　當年九歳の男兒昨年末に上顎門齒二枚（乳齒）動きますので齒科醫に拔いて貰ひました、その後未だ生へません、何か故障があるのではありますまいか（鎭南浦田畝）

答＝ほつて置いて差支ないと思ひます、モウ少しで生へませう（飯塚齒科醫院長）

美しい目蓋

【問】　一重まぶたを二重にすることが出來ますか、出來れば手術の回數、入院の要不要、全快までの日數およびその費用を御尋ねします（龍山漢江通山本）

答＝普通は出來ます、二週間位通院を要します、料金は診察して手術の程度を見ないと判りません（江頭眼科醫院長）

京日童話

飛行機

澤井鐵三作

（九）

玩具の飛行機の行方が、あまりに奇妙にわからなくなつたので、伊勢新の番頭さんは氣味惡くなつて、それに雨さへ降つて來ましたので、しきりとかへりをうながしますが、坊ちやんは未練が殘つてそこを容易に離からうとしません。しまひに、坊ちやんまで氣味わるいやうに思はれて來まして、まるで逃げるやうに番頭さんはひとりかけ出して行つてしまひました。そんなことはとんちやくなく、坊ちやんは雨のしよぼ降る中に相かはらず立つたまゝ、空を仰いでゐました。

と、かすかにあるらなりを耳にいたしました。

『飛行機だ！飛行機が戻つて來たんだ』

すぐ坊ちやんはさう思ひました。なるほど、なんと不思議ではありませんか、さきほど[illegible]影が、はるかに見え[illegible]その時の坊つちやん[illegible]いつたらありません[illegible]位です。たゞ兩手[illegible]出しました。

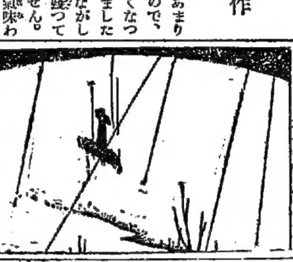
飛行機はだんく[illegible]した。雨の中をマア[illegible]どうくと降りてく[illegible]と、坊つちやんは[illegible]

『アッー』

と叫んで思はず[illegible]りました。それも[illegible]機には學校友達の[illegible]んがのつてゐるでは[illegible]

『伊勢新——ター』

といはうとしま[illegible]せん。どうしたの[illegible]たやうになつて[illegible]ほど苦しくなつて[illegible]飛行機の上では[illegible]んが、ニコく笑[illegible]か何かをしきりに[illegible]坊ちやんは狂氣の[illegible]



けずりまはるよりほかありませんでした。

もう一と息で、飛行機がおりようとする時[illegible]はげしい物音がし[illegible]く、回ッさかさま[illegible]むざんに墜落して[illegible]

『あッ！』

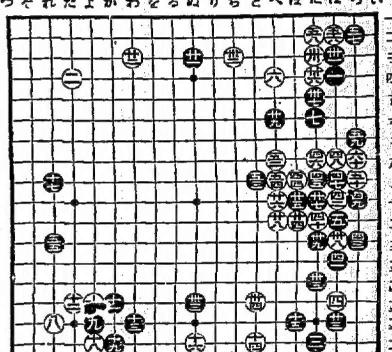
坊ちやんは泣き[illegible]こへ駈よりました[illegible]と奇妙なことが[illegible]

[illegible]

六月のスケッチ

[illegible]

圍碁新局



將棋新手合（二）

[illegible]

全治水　尾澤　[illegible]

演藝案内

黄金館
中央館　餓鬼娘
大正館
喜樂館
浪花館

[illegible]

ニッポノホン　一流の藝術家揃ひ　ワシ印レコード　六月新譜發賣

六月新譜
柳さく子が藝術的作品
當代隨一の花形女優　ファンが渴望の的となる

貳號ユーホン
株式會社日本蓄音器商會

[illegible]

◎肛門病患者に告ぐ

東京肛門病院長　谷泉迪

ぢの藥　ヒット

挿入藥「ヒット」
塗布藥「ヒット」
内服藥「ヒット」
痔バンド
◎全國到る所の有名藥店にあり
發賣元　丁子堂藥房

蠅の恐るべきを知り　牛印蠅取紙の　ある事を知れよ

特許　牛印蠅取紙
松本商店

美活石鹼

色白くなる

二重の力
[illegible]

恐るゝに足らず 病は氣から

有田ドラッグ商會主 有田音松

【問】現代では、肺病ろく、まく炎は死病の如く恐怖せられて居るのに、貴商會の新聞廣告を見ると、四週間で治つたとか、六週間で全快したとかありますので、世間一般から疑惑の的となつて居りますが、その疑問を解く方法を探られたら如何です

【答】それは見る人の眼鏡による、色眼鏡を掛た人が見れば白い物が青くも見え、赤くも見えるのである。商會の立場は公明正大なものだ、寫眞を入れ、住所氏名を明記してあるのだから。

何人が調べても、直ぐ判明する事柄ではないか。

そんな僞りな廣告をすれば、當局が一歩も許すものか、直ぐ罰せられる事となるのである。

世間といふものは

五月蠅いもの

で、少し營業が盛大になると、八方から嫉みを受けるものである。

殊に、子はいつも國粹主義を唱へるので、新人や社會主義者には憎まれ、

普選に反對しては、個人主義者や政黨屋に嫌はれるやら、

甘粕事件に養老金を贈呈したに就ては、或る一派から蛇蝎視せられるやら、

四月から社會奉仕藥(資料提供)を寄贈したので、或る一部の藥業家からは敵視せられるやら、

又、在郷軍人團、青年團、學生諸子に無料宿泊の七箇所が

來る九月に竣功するので、これも或る一部からは嫉まれて居るのである

「惡い事をして喜まれるといふ事は、隨分

引合はぬ話

ではないか

世間の口には戸は立てられぬ。」まア、そんな事は勝手にいはして置く事だ

正しい道さへ踏んで居れば、世間はいつか色眼鏡を除けて見れる事であらう

【問】貴商會の藥で治るとすれば、肺病やろくまく炎を死病だなどと、恐れるには及びませんなア

【答】肺病やろくまく炎が死病で無い事は、貴商會の藥で全快者が續出するのを見れば判明するではないか、一體此病氣に罹ると

醫者でも病院でも「難病だから十分注意せよ」と診察後いひ渡すのである

そうすると、親兄弟は心配顏を見せるは、見舞客は

障子越しに

「えらい御心配な事になりましたなア」

と、ひそ〳〵話をするので

只さへ神經過敏に陷つて居る病人は、散々肺病やろくまく炎は不治の病だと聞いて居るので、一層心細くなるのである

これが病を惡化せしむる有力なる誘因となるのである

そこで、商會の專賣所を訪へば

肺病は死病ではない、商會の藥で養生法を守られたら

苦もなく治る病氣である、現に

新聞に廣告してある通り、全快者百人中九十六人迄が、再發せず健全に暮して居られると云ふ事を聞かされるので

第一、本人が安心して元氣が出るのである、これが

藥以上の効能

があるのである

中には、全快寫眞を見て、全快者に手紙を以て問合せる人がある

その問合した全快者からは「有田の藥で立派に治つた」といふ返事が來る、そうすると

愈々一層「有田の藥を服んで養生法さへ守れば大丈夫治る」といふ自信が出來るのである

此自信こそ何よりの精神療法で、あるそこで商會の藥を服用すると

熱が下がるは、盜汗は退くは、咳は止まるは、食慾は進むは、氣分は良くなるは、其上體重が增す樣になる

そこへ、親兄弟から

「此間迄は、二杯のお粥を食べるのも嫌な顏をしたが、此節はお前から食事の催促をする樣になつた、此分ならば大丈夫だ」

と聞かされるのである、そこで

一家に笑顏

が表はれると

それが又何よりの安心療法となるのである

まア、藥の有効な外にそんな事が原因で、續々全快者が出來るのである。だから藥ばかりに片寄つてはならぬ。

「病は氣から」といふ事があるから、何んでも安心療法を心掛けねばならぬ

亭主があつての肺病 匙を投げ

濕性胸膜炎で除隊 有田ドラッグ藥 八週間で全快

元尾佐吉樣

私は子供の時から非常に壯健で農業をして暮して居り、其後入營して勤務に勵んで居りました處、フト感冒に罹り途に大正十二年十月十四日歩兵第一聯隊より濕性胸膜炎と申され、入院一ヶ月後除隊を命ぜられ歸鄉して、種々療養を施して居りましたが更に其効なく段々惡くなる樣に思はれ大變苦悶して居りました。處が昨年九月、千葉縣木更津町新田町有田ドラッグ專賣所へ參り主任樣にその由を話しました處、養生法について、丁寧に敎へて頂き、これに力を得て有田音松樣鑑製の治肺劑と滋養素とを買ひ服藥致しました處、あんなに長く苦しんだ病氣も刻々快方に向ひ、食慾も日增しに進み體重は不思議な程增し、八週間連服後には全く快癒し、本年二月十日には石橋醫師から全快と申され非常に喜んで居ります。そして今は大變壯健で農業に勵んで居ります

千葉縣君津郡小櫃村西原七一二

全快者 元尾佐吉

八幡製鐵病院で 肋膜炎と診斷

中丸チエ樣

拜啓貴店益々御清榮奉大賀候 却說私儀昨年一月初頃より氣分勝れず、身體に倦怠を覺え、惡感も有之發熱を見、不眠性的症狀を呈す等、余りに不思議な症狀に有之由つて同月十二日八幡製鐵病院黑田醫師の診察を願ひ候處、思ひがけなくも肋膜炎との事に有之、其後十一月頃までありとあらゆる藥を試み種々なる治療を施し候得共さして効果も見ず全く困却仕居候處偶々新聞にて有田ドラッグ藥が斯病に特効あることを拜承仕り早速八幡市春野町有田ドラッグ專賣所へ參上、日光、空氣、精神、安靜、榮養即ち藥肉一致の合理療法に就て懇切詳細に說明され、之に力を得て自信も出來、有田音松樣鑑製の治肺劑と滋養素とを購ひ、服藥仕候處四週間後には全く快癒し、其効能神の如きに驚き申候其後本年二月廿二日當地村上醫師より全快の診斷を受け申候之全く有田藥の御蔭と厚く御禮申上げる次第に御座候

八幡市尾倉東神原寺町一丁目

全快者 中丸チエ

縣立病院で 全快の診斷

富田平六樣

私は昨年六月初め風邪に罹り、ブラ〳〵して居ります內、同月廿七日頃より咳や盜汗が出だして出て、身體に異狀な倦怠がありますので七月一日當地多和田醫師及び翌日橋本醫師の診察を願ひました處、肺尖カタルと肋膜炎の併發だと申され全く驚き直樣大垣市廐町有田ドラッグ專賣所へ行き、養生法に就て種々承はり、有田音松樣鑑製の治肺劑と滋養素とを買ひ求め服藥を續けました處、三週間後には前記の症狀は全くなくなり、七週間連續服藥養生後には病に倍する壯健になり、岐阜縣立病院で診て貰ひました處立派な全快と申され非常に喜んで居ります

岐阜縣不破郡表佐村見塚

全快者 富田平六

親權者 富田與八

あらゆる治療の後遂に有田音松氏鑑製藥で全快

富樫浩樣

私は何となくからだに變調を來し氣分が鬱陶しくて、當地村上病院長、森醫師の診察を受けたる處肺尖炎と診斷され、大いに驚きました。その後は人が良いといふものはあらゆる試みましたが別に効果とては見ず、全く悲觀に暮れて居りました。所が、知人から敎へられ新潟縣村上町有田ドラッグ專賣所へ行き有田音松樣鑑製の治肺劑と滋養素とを求め、敎へられた通りに養生法を守り服藥致しました結果は存外に良好で今迄の鬱陶しい氣分も、嘘の樣になくなり、食慾は增進し、六週間の連服後には、從前より以上の壯健體となり村上町前田醫師から全快と申され每日愉快に暮して居ります

新潟縣岩船郡猿澤村大字鵜渡路

全快者 富樫浩

徵兵檢査で肺病を知り六週間の養生で全快

畑中三郎樣

私は徵兵檢査の時、右肺尖カタルの故を以て丙種になり、數日後大野町中谷醫院で診察を受けましたが、矢張同樣の診斷で全く悲觀して居りました。丁度其時見が京都伏見平野町有田ドラッグ專賣所へ行き、養生法の詳細を問いて有田音松樣鑑製の治肺劑と滋養素とを買ひ、療養書「生光」と內務省編纂の「國民と結核」といふ冊子を送つて與へましたので詳述せる療養法を格守して服藥を續けました。處が、その結果は實に可驚程で前後二ヶ年間の苦悶を恢復し遂に六週間連服後には全く快くなり記念前記中谷醫師に診察を願つた處全快と申されました。感泣ですが感謝の意の一部を表はす次第です

福井縣大野郡小山村上黑谷

全快者 畑中三郎

肺尖カタル 六週間で全快

吉本恒雄樣

私の孫恒雄は本年八歲になります、生來虛弱の方でありまして、常に胃腸に故障や虫氣で、藥を服まして居りました。處が本年一月風邪に罹り幼稚園も休まして居りましたが、遂に美濃郡益田村松本醫師から右肺尖カタルに胃腸病と申され、これではならぬと兼て承知の島根縣益田町有田ドラッグ專賣所に參り、主任樣から、根本的に療養法を立直すべく敎へて頂き有田音松樣鑑製の治肺劑と滋養素とを買ひ、服藥させた處、三四日目より咳は減し、頭痛もなくなり、六週間連服後には當町岡崎醫師から立派に全快との診斷を受けました、厚く御禮申上げる次第です

島根縣益田町字船櫛屋

全快者 吉本恒雄

親權者 吉本龜吉

有田ドラッグ全國・海外專賣所々在地

◉大阪 ◉島根 ◉京都 ◉愛媛 ◉滋賀 ◉香川 ◉奈良 ◉和歌山 ◉兵庫 ◉廣島 ◉山口 ◉鳥取 ◉徳島 ◉高知 ◉福岡 ◉佐賀 ◉長崎 ◉宮崎 ◉大分 ◉熊本 ◉沖縄 ◉北海道 ◉樺太 ◉臺灣 ◉東京 ◉埼玉 ◉千葉 ◉茨城 ◉群馬 ◉栃木 ◉山梨 ◉靜岡 ◉神奈川 ◉宮城 ◉福島 ◉山形 ◉秋田 ◉岩手 ◉青森 ◉富山 ◉石川 ◉福井 ◉長野 ◉新潟 ◉岐阜 ◉愛知 ◉三重 ◉朝鮮 ◉滿洲 ◉米國

有田ドラッグにせあり

有田ドラッグにて 有田音松鑑製藥をお買求めあれ

肋膜炎で現役免除 有田藥で全快

秋山幸雄樣

前略 小生全快までの一班を話し、世に惱める同病者の指針の一部にも相成候はゞ望外の歡喜に有之候

小生本年二月若松聯隊に入營して約一ヶ年半の後肋膜炎に罹り、現役免除と相成り、心から落膽仕居候、時に新聞にて有田藥の他の追隨を許さぬを知り、早速會津若松市七日町有田ドラッグ專賣所へ參り、主任樣より、療養法の選擇の肝要なるゆゑんを御敎授に預かり有田音松樣鑑製の治肺劑と滋養素とを買ひ入れ服用仕候處、經過は奇蹟的に良好にて、服藥十一週間の後には、若松市北小路町佐瀨醫師より、健康なりとの診斷まで頂き候、誠に有難仕合せに有之候

福島縣北會津郡館內村大字新庄字十二所乙七八一

全快者 秋山幸雄

全快した友人に敎へられ今は私も壯健體

大戸藤一樣

私は今年一月下旬から左の胸が痛み、發熱致しまして、元內健康が勝れず、身體が日增しに衰弱しますので、三月廿二日當村山田醫師に診察を願ひました處、肋膜炎と申されました。非常に悲觀して居りました時に、かつて有田藥で全快した友達に敎へられて大阪市心齋橋筋南有田ドラッグ專賣所から有田音松樣鑑製の治肺劑と滋養素とを買ひ養生法を詳しく敎へて頂き早速服藥致しました處、四日目より熱は降り、胸痛は去り、三週間で全快しその後徵兵檢査には無病と申され、更に前記山田病院で診察を受けた處にも全快と申されました。今は非常に壯健體で暮して居ります。同病者に御知らせする次第です

兵庫縣川邊郡小田村大字…

全快者 大戸藤一

八週間で立派に全快の悅

前谷政吉樣

私の五男政吉は昨年七月以來身體の具合が惡くなり、當地櫻井醫師の診察を願つた處肋膜炎と申され非常に驚き如何せんと永らく迷つて居りましたが、ふと全快した友人より其經過を聞きましたので、有田藥で全快した友人より其經過を聞き之に限ると直に小樽市花園町有田ドラッグ專賣所へ參り、養生法に就て極めて詳細に敎へて頂き、有田音松樣鑑製の治肺劑と滋養素とを買ひ、服藥さした處、今までになく元氣よく、食慾も進み、蒼白な顏色もだんだん元氣づき、丁度八週間連服さした時には、見事に全快し、本年二月五日には當地磯田病院長から、すつかり全快して居ると申されました、之も偏に有田藥の御蔭と感謝致して居ります

北海道紋別町字八十二士九線

全快者 前谷政吉

親權者 前谷久松

肋膜炎 五週間で全快

御手洗近信樣

私の子供は本年五年生ですが、昨年の十月末頃から風邪の氣味で休學さして居りましたが、余り長びくので松原醫院で診て貰ひました處、肋膜炎になつたと申され、大いに驚きまして、兼てから斯樣な病氣には有田藥がよく効くことを知つて居りましたので、山口縣萩町の有田ドラッグ專賣所へ參り病理や療養法に就て非常に詳細な說明を受け有田音松樣鑑製の治肺劑と滋養素とを買ひ、攝生法を格守して連服さしました。そうしますと五週間の後には全く壯健となり四月廿五日なほ記念當地の堀野醫師の診察を受けました處健康と申され家內中悅んで居ります

山口縣須佐町

全快者 御手洗近信

親權者 御手洗彦之丞